

広報 しろいし

2

2010

平成22年2月1日発行

□白石市のホームページ <http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/>



■主な内容

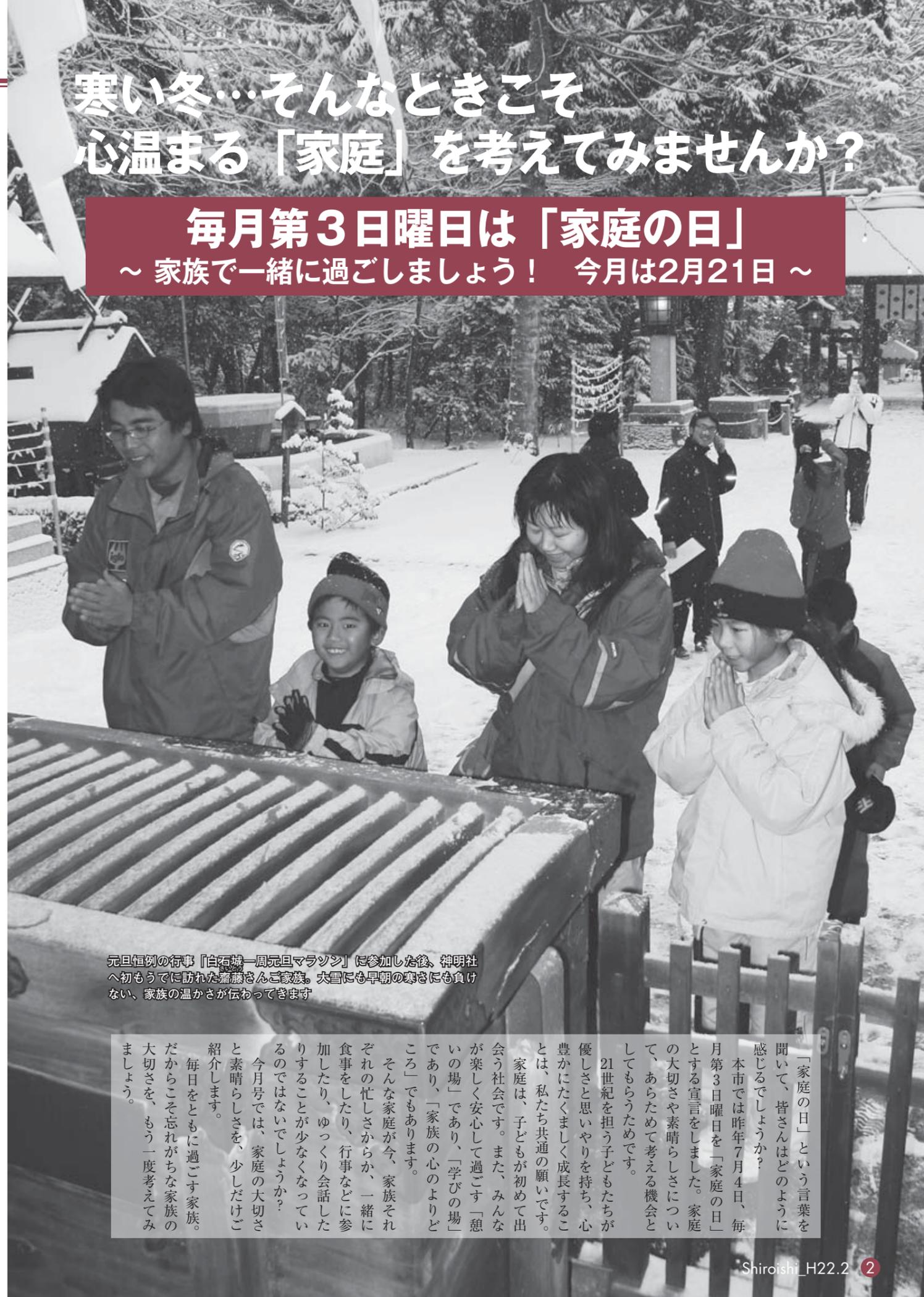
- ② 特集「家庭の目」
- ⑥ 使用料・手数料の見直し
- ⑨ 上下水道使用料改定
- ⑳ 平成21年度成人式

今年1年が良い年でありますように ～北保育園で団子さし～

1月8日、北保育園の園児たちがお正月の伝統行事「団子さし」を体験しました。団子を飾る時に、今年1年が良い年になるようにと願いを込めるこの行事。園児たちは、小さく丸めた団子に願いを込めて、おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に一つ一つミズキの枝に飾り付けていきました（11ページに関連記事掲載）。

寒い冬…そんなときこそ 心温まる「家庭」を考えてみませんか？

毎月第3日曜日は「家庭の日」
～ 家族で一緒に過ごしましょう！ 今月は2月21日～



元旦恒例の行事「白石城一周元旦マラソン」に参加した後、神明社へ初もうでに訪れた齋藤さんご家族。大雪にも早朝の寒さにも負けない、家族の温かさが伝わってきます

「家庭の日」の由来

家庭の日運動は、昭和30年鹿児島県鶴田町（現さつま町）で誕生しました。

鶴田町では、家庭の中で「家族のきずなが薄れつつあるのではないか」という危機感。そして、当時ほとんど休みのなかった農業従事者のために、「農休日を設けよう」という2つの思いが重なり、「家庭の日」という町を挙げての運動に発展しました。

もつひとつの背景

家庭の日運動が発展したもうひとつの背景。それは昭和30年代後半から昭和40年代にかけて急増した、「青少年非行」の問題にあります。

高度経済成長によって、日本の生活水準は飛躍的に向上しました。その反面、物質的な豊かさは子どもたちの成長にとって、好ましくない影響をもたらしたことは否定できないでしょう。

こうしたことから各自治体では、子どもの健全育成を目的に「家庭の日」運動を進めてきました。

宮城県でも昭和42年に、毎

月第3日曜日を「家庭の日」と定め、さまざまな活動を展開しています。

思いはひとつ 子どもたちの成長

誕生から50年以上たった今。本市でも独自に「家庭の日」を制定しました。

次の世代を担う子どもたちが心も体も健康に育つこと。時代は変わっても、親として、そして人としてこの思いに変わりはありません。

ほとんどの子どもたちは健康やかに成長しています。その反面、これまでの常識では考えられないような少年犯罪が起き、子どもが被害者となる犯罪も多発しています。

そんなときだからこそ、この「家庭の日」には、「家庭の大切さをあらためて考えてほしい」という願いが込められています。子どもたちの成長にとって欠かすことのできない「家庭」。それは、大人にとっても必要なものとも言えるのではないのでしょうか。

この「家庭の日」制定と、青少年の健全育成への思いを、本市の青少年相談センター所長を務める大野博さんに向いました。

Interview

子どもの人間形成の基盤が「家庭」にあります



【大野 博さんプロフィール】
金山小（丸森町）、白石第一小などの校長を歴任。昨年4月より青少年相談センター所長と、「青少年のための白石市民会議」の事務局を務め、子どもたちの健全育成に取り組んでいます

私のところには、子どもの非行に関する問題など、青少年に関するいろいろな相談が寄せられます。家庭の現状はやはりいろいろです。社会的・経済的な影響を受け、地域とのかかわりが薄れている今、白石に限らず、どこでも同じ悩みを抱えているのではないのでしょうか。

この「家庭の日」制定によって、明るい家庭づくりを進めるきっかけになることを願っています。そして、子どもの健全育成につながっていけばと思いますね。

では、実際に家庭ではどのような過ごし方がいいのでしょうか。この質問に「こうだ！」という正解はありません。そ

して、全部を一度にはできません。お父さんの帰りが遅ければ、晩ご飯を家族一緒にできないでしょう。ただ、週に一度、休みの日に少しでも朝早く起きてご飯と一緒に食べるなど、家庭での工夫はできると思います。まずは、できることから取り組んでいくことが大切だと思います。

その中でも一番大事なことは「会話」でしょう。会話は、人間関係はもちろんのこと、家族のきずなを深める一番のものです。

しかしながら、家庭だけの問題ではないこともあります。そして、家庭だけでは解決できないこともたくさんあると思います。

それを支えてくれるのが地域であり、職場であり、学校であり、行政だと思います。では、できないことをどのようにすれば解決できるのでしょうか。それはみんなで知恵を出し合っていくことです。ただ、知恵を出しただけでは実りがありません。その知恵を実行することが大事だと思いますね。

地域として、職場として、学校として、そして行政として何ができるか。11月に開催した「青少年健全育成白石市民のつどい」なども、みんな考えていくひとつのきっかけになればいいですね。

その家庭に合った過ごし方が、きっとあると思います。

「家庭の日」という言葉を聞いて、皆さんはどのように感じるでしょうか？
本市では昨年7月4日、毎月第3日曜日を「家庭の日」とする宣言をしました。家庭の大切さや素晴らしいことについて、あらためて考える機会としてもらうためです。
21世紀を担う子どもたちが優しさと思いやりを持ち、心豊かにたくましく成長することは、私たち大人の願いです。家庭は、子どもが初めて出会う社会です。また、みんなが楽しく安心して過ごす「憩いの場」であり、「学びの場」であり、「家族の心のよりどころ」でもあります。
そんな家庭が今、家族それぞれの忙しさからか、一緒に食事をしたり、行事などに参加したり、ゆっくり会話したりすることが少なくなっているのではないのでしょうか？
今月号では、家庭の大切さと素晴らしさを、少しだけご紹介いたします。
毎日とともに過ごす家族。だからこそ忘れがちな家族の大切さを、もう一度考えてみましょう。

「さあ、始めよう！」
「家庭の日」実践

「さあ、始めよう！」と言われても、それぞれの家庭がさまざまな事情を抱え生活していると思います。共働きだったり、仕事は必ずしも土日休みではなかったりすると思います。

また、子どもは成長するにつれ、友達との遊びや部活動などを優先するようになりま。そして、自然と親元から離れていきます。

それでも「家族一緒に過ごしたい」と思うのは、親として当然のこと。ただ、どのように過ごすことが子どもにとって良いことが分からない。そんな思いも、少なからずあるのではないだろうか。

昨年11月14日、中央公民館で「平成21年度青少年健全育成白石市民のつどい」を開催しました。これは、市民と行政が一体となって、子どもたちの健全育成を目指そうと開催したものです。

その中で、4組の家族が「わが家の『家庭の日』」と題した実践発表を行いました。そのうち、2組の家族の取り組みや過ごし方をご紹介します。



▲サッカーが大好きな尋也くん。取材もサッカー少年団の練習中にお邪魔しました（昨年12月20日、大平小体育館にて）

外で遊ぼう！そして、4つの心掛け

大平にお住まいの佐久間尋也くん（大平小・5年）とお父さんの勝彦さん。「外で遊ぼう」と題して、最初に尋也くんが発表しました。

「僕は外で遊ぶのが大好きです。弟や友達とサッカーや野球をしたり、裏山を探検したり、秘密基地を作ったりいろいろ遊びをします。時には、種をまいたばかりの畑に入ったり、服を汚したりして、お母さんやおばあちゃんに叱られます。また、転んでよくけがをします。けれども、友達と遊びを考えたり、ものを作ったりすることが大好きです」

続けて勝彦さんが、「子どもたちが外で遊ぶことを大切にしたい。その中で、親として4つのことを心掛けています。それは、①子どもたちの中で、ルールづくりを大切にすること。②子どもたち自身に遊びを考えさせること。③大人は安全に配慮するが、基本的には見守り。④夕食の時に、今日の遊びを話題にすること。この4つです」と話しました。

この4つには、「子どもたち自身に遊びを考えさせること」で、知識や技術の習得、体力の向上につなげよう」という思いが込められています。

そして、「私たちが子どものころとは違い、青少年への犯罪や交通事故、家族構成など家庭環境が変化し、外で遊ぶにも学校や公園などに限られてしまいます。それでも外で遊ぶことは大切と考えます。外で遊んでいる時の子どもたちの顔が、一番イキイキしています」と勝彦さんは続けました。

最後に、「子どもたち自身で考える遊びやルールづくりは、学校の授業ではできないことです。遊びの中で得意不得意を自覚し、良い悪いの判断など、人との接し方を学ぶと思います。時には一人一人のエゴがぶつかるところもあると思います。ただ、それも人との接し方として大切なことだと思います」と結びました。

発表後に感想を伺うと、「何を発表したらいいか最初は困りましたが、いつもやっていることを言うしかないと思いました」と、勝彦さんは笑顔で話してくれました。

子どもだけの世界を持たせることの大切さを発表した佐久間さん。サッカーという親子共通の趣味があることもまた、家族を強く結ぶひとつの材料になっているのかもしれませんが。

家族が一緒に過ごすように

大鷹沢にお住まいの細谷拓海くん（大鷹沢小・6年）とお父さんの成美さん。「家族旅行」と題して、拓海くんが発表しました。

「僕が毎年楽しみにしていること。それは家族みんなで行く旅行です。今年も函館に行きました。僕は電車が大好きで、青函トンネルを見るのが楽しみでした。今年の旅行の思い出は、函館山に登ったら、霧が濃くて景色が見えなかったことです。

この旅行を通して、たくさんのお出でいただきありがとうございます。両親に感謝しています。これからも家族が仲良く、

家族のきずなを深めていきたいと思います」

次に、「わが家の取り組みと心掛け」と題して、成美さんが発表しました。

「わが家では『家庭の日』だからといって、特別な取り組みはしていません。ただ、家族みんなが心掛けていることがあります。それは、①晩ご飯は家族そろって一緒に食べる。②子どもたちと一緒に地域の活動に参加すること。③家族旅行。この3つです」と話す成美さん。

続けて、「ひとつの食卓を囲んで、家族が会話できる機会を多く作るうと思っています

す。学校での生活や子どもたちが今考えていることなどを話し取る、大切な時間です」と、食事の会話の大切さを話しました。

「例えば、市内一斉クリン作戦などに参加した時、資源ごみの多さにビックリして、資源の大切さを親子で感じる貴重な体験となりました。また、旅行の計画は、子どもたちがします。それと同時に、私たち大人も一緒に楽しみながら行っている姿を、子どもたちに見せるように心掛けています」と、家族がそろって行事に参加できるように、工夫している場面も見られました。

発表後、自宅にお邪魔して話を聞くと、「私の仕事は朝早い分、晩ご飯の時間は大切にしていきます。今日あった出来事を必ず話します。また、近所付き合いや地域の活動は、積極的に参加しようと心掛けています」と成美さんは話してくれました。

今回登場いただいた2組の家族からは、本当に仲の良さが伝わってきました。そして、人に話すことはなくても、楽しい家族づくりをしているんだと強く感じました。

親の役割

佐久間さんと細谷さんが発表者になった理由：それは、たまたまPTAの役員をしていたから。最初はそんな理由だったようです。

しかし、発表した皆さんは、「普段の生活をありのままに伝えよう」としてくれました。「そんなこと自分の家でもやっている」、「祖父母と一緒に住んでいるからできること」など、いろいろな感想や意見があると思います。

しかし、家族が普段からきちんと向き合っていることは伝わりませんでした。

実践発表の後、「子どもの成長と親の役割」と題した講演会がありました。講師となった菊池嘉雄さんによれば、「親の役割①子どもを自立させること」。そのために、親は子にルールやマナーなどの社会性を教えると同時に、親子のきずなづくりに努力することが大切だと話しました。

家族の過ごし方の正解は、ひとつではありません。それぞれに合った「家族のかたち」があるはず。まずは家族と一緒に過ごす。そこからスタートです。



▲昨年12月25日、クリスマスの日に自宅にお邪魔したにもかかわらず、快く取材に応じていただきました

【細谷さんご家族】大鷹沢にお住まいの細谷さんご家族は、拓海くんと小学3年生の妹、お父さん、お母さん、おじちゃんの5人家族。取材中も笑顔が絶えない細谷さん一家は、お互いに何でも言い合えるすてきな家族です。

井上さんご家族
「健康と家内安全を願います」
(10.1.1 神明社へ初もうで)

鈴木さんご家族
「部活に勉強に頑張ります」
(10.1.1 神明社へ初もうで)

相原さんご家族
「勉強を頑張ります」
(10.1.1 親子そろってけり初めに参加)

新田さんご家族
「宿題をちゃんとするように」
(10・1・1 神明社へ初もうで)

朝野さんご家族
「健康でみんなげがないように」
(09.12.31 除夜の鐘を鳴らす会)

菊地さんご家族
「マラソンを頑張ります」
(09.12.31 除夜の鐘を鳴らす会)

大みそかから元旦にかけて、初もうでやけり初めに訪れた6組の家族に、新年の抱負を伺いました。

今年の家族の願い

■中央公民館 生涯学習課 ☎22-1343

区分	使用時間・使用料				
	8:30~12:00	12:00~17:00	17:00~21:30	8:30~21:30	
ホール	ステージ	1,400円	2,900円	4,300円	8,600円
	ステージ以外	2,900円	4,300円	5,800円	13,000円
	全室	4,300円	7,200円	10,100円	21,600円
第一研修室・第二講座室	700円	900円	1,050円	2,200円	
第二研修室	600円	700円	900円	1,800円	
第一講座室	900円	1,050円	1,200円	2,600円	
調理実習室	1,400円	2,200円	2,900円	5,500円	
視聴覚室	1,200円	1,900円	2,500円	4,800円	
団体室	400円	600円	700円	1,400円	
図書室	250円	450円	600円	1,100円	
陶芸室	2,150円	2,900円	3,600円	7,350円	

●設備・機器の使用料

設備・機器名	使用料
ピアノ	700円
拡声装置	1,400円
照明器具	2,600円
マイクロホン	120円
ワイヤレスマイク	250円

●冷暖房料(1時間あたり)

区分	使用料
ホール	1,000円
その他	100円

※社会教育関係登録団体がその事業に使用する場合は10割減免でしたが、4月から7割減免となります。

■古典芸能伝承の館「碧水園」 ☎25-7949

区分	使用時間・使用料			
	9:00~12:00	12:00~17:00	17:00~21:00	9:00~21:00
能楽堂(全館)	3,800円	5,000円	6,200円	13,500円
楽屋	600円	800円	900円	2,000円
茶屋	1,500円	1,800円	2,200円	5,100円

●備品使用料(1回あたり)

設備・機器名	使用料
茶道具	1,500円

●冷暖房料(1時間あたり)

区分	使用料
能楽堂	2,000円
楽屋	400円
茶室	300円

■地区公民館【越河・斎川・大平・大鷹沢・白川・福岡・深谷・小原】 生涯学習課 ☎22-1343

区分	使用時間・使用料			
	8:30~12:00	12:00~17:00	17:00~21:30	8:30~21:30
集会室	450円	600円	700円	1,400円
青少年室	250円	450円	500円	1,050円
調理実習室(福岡以外)	450円	600円	700円	1,400円
視聴覚室(福岡のみ)	250円	450円	500円	1,050円
講座室	250円	450円	500円	1,050円

※社会教育関係登録団体がその事業に使用する場合は10割減免でしたが、4月から7割減免となります。なお、冷暖房器具使用料は1時間あたり100円で変更ありません。

■白石市スポーツセンター 生涯学習課 ☎22-1343

区分	使用時間・使用料			
	8:30~12:00	12:00~17:00	17:00~21:00	8:30~21:00
一面	1,000円	1,500円	2,000円	4,000円

※体育協会・体育協会加盟団体利用の場合は3割減免、スポーツ少年団利用の場合は7割減免の規定を設けます。

■あしたば白石 ☎25-5095

区分	使用時間・使用料			
	9:00~12:00	12:00~17:00	17:00~21:00	9:00~21:00
講習室・調理室・大会議室	450円	600円	700円	1,400円
図書室・小会議室・教養室	250円	450円	500円	1,050円

※関係登録団体が本来の事業・活動に使用する場合は10割減免でしたが、4月から7割減免となります。なお、冷暖房料は1時間あたり100円で変更ありません。

4月1日から 使用料や手数料などを見直します

1月号でもお知らせしましたが、本市では「白石市行財政改革推進計画(集中改革プラン)改訂版」に基づく行財政改革の一環として、本年4月から水道料金・下水道使用料や公共施設の使用料、各種証明手数料など、各種行政サービスの見直しを実施します。その内容をお知らせします。

今後も、対象施設の効率的な管理運営や事務の効率化を図るなど、コストの縮減に努め、行政サービスの維持向上を図ります。また、自主財源の確保や事務事業の見直しなどにより、財政の健全性を確保しながら質の高い行政サービスを提供できるように努めますので、市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。



▲昨年11月18日に開催した「白石市行政改革懇談会」では、市民代表の皆さんに本市の行財政改革についてご意見を伺いました

■各種使用料や手数料など見直し以外に市が取り組む改革例

- 市長などの特別職報酬の見直し
- 部課長などの管理職手当の見直し
- 経常経費の徹底的な削減
- 業務委託などの推進
- 職員などの旅費日当の廃止
- 公共工事のコスト縮減・合理化
- 職員定員の適正管理
- 事務事業の整理・統合・廃止
- 各種行事・イベントなど見直し
- 未利用財産の売却・貸し付けの推進
- 市税・市営住宅使用料収納率の向上
- 企業誘致による税収の確保

白石市の行財政改革に関する問い合わせ
行政改革推進室 ☎22-1561

公共施設使用料

※ほとんどの施設が25パーセント程度の値上げとなります。



■ふれあいプラザ ☎22-6025

区分	使用時間・使用料	
	平日	休日
研修室1・和室・食堂	8:30~13:00 600円	13:00~17:15 600円
研修室2	10:00~13:00 500円	13:00~16:00 500円

※未就学児など子育て中の保護者および、高齢者の交流を目的として使用する場合は10割減免でしたが、4月から7割減免となります。また冷暖房料と設備器具使用料も、ほかの施設と同様に減免をなくします。

■いきいきプラザ ☎22-1635

区分	使用時間・使用料	
	8:30~13:00 13:00~17:00 17:00~21:00	8:30~21:00
市民ギャラリー	400円	800円
工房	650円	1,300円
リフレッシュルーム	400円	800円
ワークショップルーム	1,300円	2,600円

■小中学校学校開放

生涯学習課 ☎22-1343

区分	使用時間・使用料	
	6:00~12:00 12:00~17:00 17:00~21:00	6:00~21:00
白二小体育館	750円	2,000円
白一小・斎川小・大平小・小原小中・白石中・南中・福岡中・東中体育館	500円	1,400円
越河小・大鷹沢小・白川小・福岡小・深谷小・白川中体育館、白石中武道館	300円	700円
白一小屋外照明	1時間あたり1,000円	

※子供会またはスポーツ少年団などが使用する場合は10割減免でしたが、4月から7割減免となります。

■介護予防センター

健康推進課 ☎22-1362

区分	使用時間・使用料	
	8:30~13:00	13:00~17:15
軽運動室	700円	700円

※福祉活動を目的として使用する場合は10割減免でしたが、4月から5割減免となります。



●水道料金
 水道料金で平均13・27パーセント、簡易水道料金で平均16・71パーセントの値上げ
 本市の水道事業は、これまで5次にわたる拡張事業を重ねて、未給水地区の整備拡充と配水池などの施設を整備し、安全で安定した水の供給を行ってきましました。
 水道事業の経営は独立採算制です。事業運営に係る経費は料金収入でまかなっています。現在の水道料金は、平成7年4月の改定以来、効率的な業務や経費の削減に努め、現在の料金を維持してきました。
 しかし、給水人口の減少や節水型社会への移行により、水需要が減少して5年前との給水収益を比較すると、約1億円の減収になっています。
 さらに、今後は老朽管の更新や耐震化などによる費用の増大



■上水道料金比較表（消費税込み）

●口径：13mm

使用水量	現行	改定	増加額
10立方メートル	1,732円	1,942円	210円
20立方メートル	3,517円	3,990円	473円
30立方メートル	5,932円	6,720円	788円
40立方メートル	8,347円	9,450円	1,103円
50立方メートル	10,762円	12,180円	1,418円

●口径：20mm

使用水量	現行	改定	増加額
10立方メートル	3,360円	3,780円	420円
20立方メートル	5,145円	5,827円	682円
30立方メートル	7,560円	8,557円	997円
40立方メートル	9,975円	11,287円	1,312円
50立方メートル	12,390円	14,017円	1,627円

■簡易水道料金比較表（消費税込み）

●口径：13mm

使用水量	現行	改定	増加額
10立方メートル	945円	1,102円	157円
20立方メートル	1,890円	2,205円	315円
30立方メートル	2,835円	3,307円	472円
40立方メートル	3,780円	4,410円	630円
50立方メートル	4,725円	5,512円	787円

■下水道使用料比較表（消費税込み）

排出汚水量	現行	改定	増加額
10立方メートル	1,365円	1,470円	105円
20立方メートル	2,782円	3,045円	263円
30立方メートル	4,357円	4,777円	420円
40立方メートル	5,932円	6,510円	578円
50立方メートル	7,507円	8,242円	735円

※下水道使用料は上水道の口径とは関係なく同一です。



が見込まれています。今後も、安全で安定した水の供給を行っていくためには、現行料金での事業運営は財政的に困難な状況であり、このたびの料金の改定を実施することになりました。
 使用者の皆さまには、ご理解とご協力をお願いします。
 使用者の多い口径の料金については左表の通りです。

●下水道使用料
 下水道使用料（農業集落排水処理施設使用料を含む）で平均9・09パーセントの値上げ
 昭和63年の一部供用開始より整備を進め、下水道普及率（※）は平成20年度末で公共下水道が64パーセント、農業集落排水施設では6パーセントとなり、約2万2千人の市民の皆さまが下

水道を利用しています。
 供用開始以来、平成11年10月と平成18年4月に使用料の改定を行いました。この間、景気の低迷や節水型社会への移行による水需要の減少などにより、使用料収入は伸び悩んでいます。
 下水道の普及によって地域環境整備が促進されることから、一部国の基準により一般会計か

※下水道普及率とは、全人口に占める下水道処理区域人口の割合です。

☎上下水道事業所 25-5522

平成22年4月使用分（5月請求分）から
上下水道料金を改定します

らの繰入金認められていますが、下水道事業の経費は、雨水の排除などに必要な経費を除き、皆さまからの使用料収入によってまかなわれることを原則としています。
 これにより、このたびの使用料改定を実施することになりました。
 なお、今回の改定を農業集落排水施設使用料にも適用します。

証明などの手数料

◎住民票・印鑑証明など：市民課 ☎22-1312
 土地建物・所得証明など：税務課 ☎22-1313
 地籍調査成果図面：地籍調査室 ☎22-1257

見直し項目	単位	見直し内容
住民基本台帳の写しの一部閲覧	世帯	200円→300円
住民票の写し	通	200円（1人増すごとに50円追加）→300円（同一世帯で4人まで同一料金、5~8人まで100円追加）
戸籍の附票の写し	通	200円（1ページ増すごとに50円追加）→300円（1件につき何ページでも同一料金）
住民票記載事項証明	通	200円→300円
印鑑登録証・証明	通	200円→300円
身分証明書・外国人登録に関する証明	通	200円→300円
土地に関する証明	筆	200円（2筆・棟・品目以降50円ずつ加算）
建物に関する証明	棟	→300円（4筆・棟・品目以降50円ずつ加算）
償却資産に関する証明	品目	
所得に関する証明	件	
固定資産台帳・名寄帳・地図閲覧	冊	200円→300円
納税証明・公図などの写し	件	
地籍調査成果に基づく集成図の交付	枚	1,050円→1,000円（税込み料金を調整）
地籍調査成果に基づく集成図以外の図面の交付	枚	210円→300円

行政サービス利用者負担

◎市民バス：企画情報課 ☎22-1324
 放課後児童クラブ：子ども家庭課 ☎22-1363

見直し項目・区分	見直し内容
市民バス運賃	一般利用 1回100円→200円 70歳以上 無料→1回100円 高校生 1回100円（従来通り） 中学生以下・障がい者 無料（従来通り）
薬師の湯日帰り入浴利用者助成	70歳以上無料→70歳以上100円 ※これまでは市が日帰り入浴利用料の全額（400円）を助成していましたが、4月から300円の助成となりますので、受け付けて差額の100円をお支払いいただくようになります。
放課後児童クラブ利用料	児童一人月額2,000円→3,000円
各種検診料本人負担	70歳以上無料→75歳以上無料
外出支援サービス（高齢者【要介護3以上】）利用助成	タクシー利用助成券の交付を1か月当たり4枚から3枚に見直します。また、1枚当たりの単価もタクシー初乗り料金相当額から500円に見直します。
移動支援（障がい者外出支援）事業	タクシー利用助成券の交付を1か月当たり4枚から3枚に見直します。1枚当たりの単価もタクシー初乗り料金相当額から500円に見直します。また、燃料費助成券の単価も、1枚1,200円から1,000円に見直します。

見直し項目・区分	見直し内容
白石蔵王駅 西口・東口駐車場	1時間 100円
	2時間 150円 +50円
	3時間 200円
	4時間 250円
	5時間 300円 +40円
	6時間 350円
	7時間 400円
	8時間 450円 +30円
	9時間 500円
	12時間 550円 新設
24時間 600円 +80円	
※30分以内の駐車は無料	
白石駅前駐車場	定期利用月額4,720円→4,500円 30分以内の駐車無料【新設】

◎都市整備課 ☎22-1325



▲70歳以上の方の市民バス・薬師の湯日帰り入浴の利用を有料化することに伴い、新「ほっときゃっするパス」【「薬師の湯」日帰り入浴割引証・市民バス「きゃっするくん」割引乗車証】を、3月末までに70歳以上の市民全員に交付します

今年1年が良い年でありますように 北保育園で団子さし

北保育園のお正月恒例の行事「団子さし」を、1月8日に開催しました。1月15日の小正月に、五穀豊穡と無病息災を願い行われる伝統行事。北保育園では園児の祖父母や地域の方も一緒に参加し、10年以上前から毎年行っています。みんなできねと臼でもちつきを体験した後、園児たちのかわいい手で小さな団子に丸め、一つ一つミズキの枝に飾り付けていきました。団子を飾る時に、今年が良い年になるようにと願いを込めるこの行事。「ママの赤ちゃんが元気に生まれますように」など、園児たちは思い思いの願いを込めて飾り付けていました。



▲願いを込めて、自分で丸めた団子を飾り付ける園児たち

形はなくなっても思い出は心の中に 南中学校旧校舎ありがとう清掃



▲思い出を振り返るように廊下や階段を磨きました

南中学校旧校舎が解体される直前の12月14日、旧校舎への感謝の意を込めた「ありがとう清掃」が行われました。この行事は、「解体前に校舎をきれいにしたい」と生徒自らが働き掛けて実施したものです。

当日は、在校生や同窓生など約80人が参加。これまでの思い出を振り返りながら、廊下や階段などを丁寧に磨いていました。生徒会長の梶川大輔くん(2年)は、「去年の夏から清掃をしていなかった校舎でしたが、以前と同じくらいきれいになって良かったです」と笑顔で話してくれました。

安全で安心できるまちづくりを! 平成22年白石市消防出初式

ホワイトキューブで1月11日、正月の恒例行事である消防出初式を開催しました。

本年は、市内で不審火による火災が多発しているため、予定していた消防団階子乗りの演技披露やひかり幼稚園幼年消防クラブによるアトラクション、消防車両70台によるパレードを中止。消防団による広報と警戒パトロールを優先させるというものです。

式典開催中も、消防団の消防車両8台が、それぞれの地域を巡回していました。消防団の皆さん、安全で安心して暮らせるまちづくりのため、よろしくをお願いします。



▲各地域の警戒パトロールに出発する消防車両

薬物乱用は、やり直せない失敗である 白石高校定時制で薬物乱用防止教室



▲薬物乱用はやり直せない失敗と語る富岡さん

12月17日、白石高校定時制(千田芳文校長)で白石益岡ライオンズクラブ(糠澤誠会長)主催の薬物乱用防止教室が開催されました。同クラブでは、若い世代に薬物の恐ろしさと危険性を理解してもらおうと、平成19年から毎年、市内の小中学校と高校で開催しています。

この日は、生徒と教員を前に、富岡和弘さんが、ビデオやスライドを使いながら分かりやすく説明。毎日のように報道されている薬物乱用事件のように、たった一度の好奇心で一生が台無しにならないよう、富岡さんは薬物乱用の恐ろしさを訴えていました。

走るって、気持ちいい! 白石城一周元旦マラソン

2010年の元旦、今年で47回目を迎えた白高陸上競技部OB会(菱沼宏一郎会長)主催の「白石城一周元旦マラソン」が、白石城周辺で開催されました。集まったランナーたちは、新春の白石城周辺を駆け抜け、走ることのもちつきを全身で感じていました。

今年は、大みそかから降り出した雪が元旦まで降り続くという、あいにくの天候の中でのスタートとなりました。雪にもかかわらず白高陸上競技部OBや親子など約60人の市民が参加。降りしきる雪も何するものぞと、一周2.5キロメートルのコースを全員が無事完走しました。



▲雪のため神社階段下からスタート

輝かしい新年を願って 除夜の鐘を鳴らす会



▲志望校合格を願って訪れた中学生3人

大みそか夜の恒例行事「除夜の鐘を鳴らす会」が12月31日、白石城本丸内の鐘堂で開催されました。

深夜の厳しい寒さと大雪にもかかわらず、家族連れやカップル、友達同士など多くの市民の皆さんが参加しました。開始時刻の23時30分にはすでに長い行列ができ、約160人がそれぞれの願いを託すように鐘を打ち鳴らしていました。

「家族みんなが健康でありますように」「志望校に合格しますように」など、新しい年が良い年になるように、それぞれの願いを込めて新年を迎えていました。

みんなで伝統を受け継ぐしめ縄づくり 小原たいけん教室

子どもたちが地域の文化に触れあいながら学ぶ「小原たいけん教室」が12月20日、検断屋敷で開催されました。本年度4回目となる今回の教室には、小原小中学校の児童・生徒約30人が参加。しめ縄づくりと、きねと臼を使った昔ながらのもちつきを体験しました。

慣れない縄結いに四苦八苦していた子どもたちも、しめ縄が完成すると自分で作ったしめ縄を見ながら満足そうに笑みを浮かべていました。講師を務めた長島正さんは、「子どもたちと触れ合うのは楽しい。そして伝統を受け継いでくれればね」と笑顔で話してくれました。



▲長島さん(写真右)の手付きを真剣に見つめる子どもたち

大雪にも負けずサッカーマンが集結! 2010元旦けり初め



▲雪の中、大人も子どもも全力でプレーしていました

元旦のサッカーマン恒例行事となっている「けり初め」が1月1日、白石川サッカー公園で開催されました。白石サッカー協会が主催し、今年で42回目を迎えたこのイベント。毎年大人から子どもまで多くの市民の皆さんが参加しています。

今年は、前日の大みそかからの大雪で、グラウンドには約20センチメートルもの雪が降り積もる悪条件。そんな中でも、小学生からシニアまで約50人が参加し、大雪にも負けず、楽しく、そして真剣にひとつのボールを追い掛けていました。

市民文芸

歌壇

岩崎 聰之介 選

晩秋に残りたる稲架濡れゆきて花房山はしづく
れつつ虹 後藤今朝雄

わが家に一本柚子の豊作にて皆さんへ配れば
笑顔頂く 八嶋 正子

友の名に黒線ふえたる住所録めくる此の節た
め息の出づ 遠藤 行夫

想い出をたぐるがごとく進み行く変わりたる
街故郷に着く 荒木喜代子

庭隅の青菜に初の霜おりて萎えたる一株みそ
汁とする 阿部はぎの

山茶花の花びら敷きてあかあかと庭の片隅
ぼつと明るむ 寺崎 悦子

肉料理好める夫を案ずれば魚料理の出番増え
ゆく 鈴木 茂子

とびきりの笑顔の揃う同級生またも会うべく
六十路を生きん 佐藤 啓子

大雪の有難き陽の温もりを浴みつつペランダ
に木の葉集むる 山田 濱

今むきの時代に添いゆく難しきありふれた日
日にわれ感謝する 斎藤 典子

【評】一首目、このように花房山などのふるさとの景を写す作品が、もつともつとあつていい。下の句に切れ味。

二首目、第四句は9音だが、あえて「さん」を使った作者。結句にみる交わりは、貴い。

三首目、喪中のお知らせが届く「此の節」、惜しむ思いを歌う。

俳壇

遠藤 秋尾 選

浮寝鳥日はゆつくりとしてあゆむ 跡部祐三郎

陽のいろを重ねて眩し実南天 高子うこん

着膨れて待合室を狭くして 岩澤 伍峯

風花や光あひつづはすかひに 岩松 隆志

風間市長の風のことわざ

「庚寅」

かえとら

ものには、竹林が付き物です。それは虎が竹林にすんでいるからというだけではなく、竹林は風を意味しているからだそうです。

「雲は龍に従い、風は虎に従う」という言葉が中国の易経の中にあります。虎には風を支配する特別な力があり、このような絵には邪気を防ぐ力があると信じられています。郷土玩具の「張り子の虎」も同じ意味があるといわれています。これはあ

【12月号の答え】

江戸時代、江戸城では12月13日に「御すす納め」というすす払い行事が行われていました。これが一般庶民にも定着し、この大掃除は「すす払い」といわれ、大正時代まで続けられていました。毎年12月13日は仕事を休み、家族全員で大掃除をしたそうです。

今年寅年です。十二支では「虎」があてられます。十二支の動物のうち日本に生息していないのは、架空の動物「竜」を除けば「虎」だけだと知っていましたか？

虎はアジア特有の猫科の猛獣で、アフリカのライオンと並ぶ百獣の王です。ただライオンと比較すると、その性格はずいぶん違うようです。例えば、ライオンは群れを作り草原で生活し、集団で狩りをしますが、虎は単独行動が多く、好む場所は森や茂み、岩山、熱帯雨林と多岐にわたります。獲物を見付けると、近くまで忍び寄り襲う方法を取りますが、その成功率は5〜10パーセントといわれており、ハンターとしては上手ではないそうです。だから魚類やバツタなども食料とするそうです。

また、人を襲うこともあるので大変恐れられています。その一方で、わが子を大変かわいがり大切に育てるそうです。自分の持っている秘蔵の金品を「虎の子」と呼ぶことは、虎がわが子を大事にすることからきている言葉といわれています。

虎には「虎は千里を行って千里を帰る」や「虎穴に入らずんば虎児を得ず」などのことわざがありますね。でも、日本に生息しない「虎」を、なぜ日本人はいろいろな例えに使っていたのでしょうか？ 日本人は「虎」の存在だけは昔から知っていたようで、『日本書紀』や『今昔物語』『万葉集』などにも記述が多く見られます。生きた虎の子が初めて日本に来たのは、寛平2年(西暦890年)のことです。

また、びょうぶなど虎を描いた

る冊子の受け売りですが……。わが白石も風が強い所ですので、風が吹き荒れたら虎に力を借り、災害がないようにしたいものです。

それにつけても災害対策は、地域の助け合いや訓練、家族内での対処法を話し合っておくことが大切です。新年を迎えた今、いざというときの対応を、家族であらためて確認してみたいかがでしょうか？

今年一年も「共汗・共学・共生」の精神で素晴らしい年としましょう。飲みすぎてくださいね！「虎になる」ことのないようにご注意ください！

話は変わりますが、昭和37年も寅年でした。その時の首相は誰だったでしょうか？

また、主な出来事は何だったか覚えていますか？

柳壇

四電 英夫 選

しぐるるや盲導犬のゆるみ綱 服部 忠孝

類被り農一徹の父なりき 制野 リエ

せばまりて濃く溪流の紅葉かな 福原 峯子

無人駅椅子にはらりと枯れもみじ 佐藤 啓子

白鳥の啼く音鏡く底飛行 阿部はぎの

山茶花の咲き揃ひたるケアハウス 跡部 祐子

【評】一句目、渡り鳥の王者である浮寝の水迎に、太陽はゆつくりと暮れてゆく。悠々と流るるに身をまかせせる白鳥。

二句目、真つ赤な実南天に、日差しが暖かく眩しく光る。思わず授かった一句であろう。

三句目、病院の待合室なのだろうか。待合室が狭くなるほど、人々は着膨れているのである。なのになぜか不安と心細さも見えてくる作品。

苦勞した分だけ心丸くなる 寺崎 悦子

定年の我れにも勤勞感謝の日 斎藤 典子

健康のときは忘れる不養生 草野 清

やんわりと老いを氣遣う子の電話 阿部はぎの

針の糸通らぬうちに陽が落ちた 高子うこん

はりきって聞く耳もたぬ仕分け人 遠藤 行夫

民主党勝つて思案のマニフェスト 水戸 光穂

音もなくインフルンザ攻めてくる 佐藤 啓子

師走にて財布の中も空つ風 大庭 良子

給付金腹が立つから寄付をした 百 一山

【評】一句目、苦勞をした人ほど他人の痛みが分かるのか。「若い時の苦勞は買つてもしる」といわれる所以か。辛抱する木に金がなる。

二句目、現役時代、一生懸命働いたからこそ、無事定年を迎えられたというもの。実り多い第二の人生であることを祈りたい。

三句目、健康な時は、とかく無茶をしがち。病を得て初めて健康のありがたさが分かる。「転ばぬ先のつえ」「治にいて乱を忘れず」を念頭に。

国際コーナー

International Corner

「癒やしてくれるペットと動物の愛護」

日本に来て、動物と触れ合う機会が増えました。夏にはキツネ村に行ったり、友達の犬と遊んだりしました。最近では、別の友達のハムスターと毎週遊んでいます。動物と触れ合っていると、僕が小さかったころを思い出します。僕は動物が大好きで、家族旅行の時は必ず動物園や国立公園に連れていってもらいました。

僕はいろいろなペットを飼いました。最初のペットは金魚でした。次は、日本でもはやったウーパールーパー！ペットショップに行ったら最後の1匹だったのに、店員さんが床に落としてしまいました。けど、どうしても欲しくて買ってもらったことを覚えています。2週間後、ウーパールーパーが亡くなり、小学生だった僕は泣きじゃくって「もう1匹飼って」と両親にお願いしました。両親には反対されました。その後は鳥と猫を飼いました。猫は、近所の人が魚市場の新鮮な魚で餌付けしたら、それ以来あまり帰ってこなくなりました！

オーストラリアの動物愛護は、世界的にとっても厳しいです。日本のペットショップにはビックリです。サルもリスもフクロウも、驚くほど動物の種類が多いですね。

オーストラリアでは、は虫類(カメなど)は飼ってはいけませんし、サルは売っていません。ペットといえば、犬や猫、熱帯魚、鳥ぐらいです。ネズミやウサギもありますが、ハムスターは固く禁止されています。なぜなら、オーストラリアは病気の少ない安全な国なので、病気を持つ動物は入国できないからです。

オーストラリアには「Animal lovers(動物好きな人)」が多いです。僕の兄が犬を買いに行った時には、子犬のオーナーに厳しく面接されました。兄がどんな人かをチェックしたようです。そんな動物好きが多いオーストラリア人には、「vegetarian」や「vegan」がとても多いです。veganは生き物を一切食べない人のこと。特に女性の中ではやりです。vegetarianの中には肉料理だけ食べない人もいれば、魚や卵も食べない人、牛乳も飲まない人もいます。vegetarian レストランもたくさんあり、メニューには「not beef」「not chicken」という名前の、肉の味と食感がする偽肉メニューがありますよ！材料にはキノコや小麦粉、豆腐を使っていて、すごくおいしいものもあるし、そうでないものもありました。

まちの話題

～あの日、あの時～

おいそうな真っ赤なイチゴ！見付けた！農業用温室ハウスイチゴ摘み取り試食会

1月5日、福岡長袋にあるシリウス(生ごみ資源化事業所)で、「農業用温室ハウスイチゴ摘み取り試食会」を開催しました。

食農教育の一環として毎年開催しているこの試食会。本年度は、市内の幼稚園、保育園の園児たち約400人を、昨年12月から1月まで5回に分けて招待し、摘み取り体験と試食を行いました。

この日は、南保育園と大鷹沢保育園、深谷保育園の3つの保育園から約80人の園児が参加。園児たちは30度を超える室温ハウスの中で、イチゴに負けぬくらいほおを赤くして、大きく真っ赤に実ったイチゴを見付けては、おいしそうに口いっぱいほお張っていました。

温室ハウスには、「女峰」と宮城県のオリジナル品種

「もういっこ」を作付けしています。これらのイチゴは、ポーチパーク内の「青葉市直売所」で2月から数量限定で販売する予定です。



▲おいしそうにイチゴをほお張る園児たち

くらし百科



☎は問い合わせ先です

申告相談には、確定申告用紙を持参してください

2月4日(木)から3月15日(月)まで、市・県民税の申告相談を実施します。市に申告を行う方で、税務署から送付された確定申告用紙をお持ちの方は、忘れずに持参してください。

特に、所得税の予定納税をした方は、送付された確定申告用紙に記載された予定納税額を入力して第3期分の税額を算出することになります。必ず持参してください。

※税務署から送付された確定申告用紙がない場合、予定納税額が確認できないため、市では申告できません。

確定申告書を作成する方へ
確定申告書を作成する方は、提出する確定申告書に源泉徴収票(原本)を添付することになります。

源泉徴収票が必要な方は、あらかじめ写しをお取りくださいますようお願いいたします。
☎税務課 222-1313

税理士記念日無料税務相談会

税理士法に基づき、社会奉仕活動の一環として、小規模な事業者などのために、無料税務相談会を開催します。
●日時 2月23日(火) 10時~15時

●場所 各税理士事務所
※2月22日(月)までに各税理士事務所にご連絡ください。

●内容
・所得税の確定申告相談
・確定申告の作成指導
・消費税などの税務相談

●主催 東北税理士会大河原支部
高橋正衛税理士事務所
☎26-1618

2月は児童手当の支給月です

平成21年10月分から平成22年1月分までの児童手当を、受給者の方へ振り込みます。2月5日以降、該当する金融機関で受け取りください。
☎子ども家庭課 222-1363

地デジに関する悪質商法にご注意ください

総務省の名をかたり、不必要な部品代を請求された事例

「総務省推進事務局」と書かれた名刺を持った男が、一人暮らしの女性宅を訪問し、「地デジ放送を見られるようにする」とテレビを点検。女性はプラグ交換が必要と言われ、3万円を支払いました。しかし、この女性宅はプラグ交換前から地デジが視聴できる状況になっていたため、必要のない工事でした。

↓このように、総務省の関係者が地デジに関連して、直接物を売ったり、お金を請求したりすることは一切ありません。

大手家電販売店と偽り地デジの工事をされた事例

大手家電販売店を名乗り、制服によく似た作業着を着た男性

自賠責保険・共済の有効期限は切れていませんか?

自賠責保険・共済は、自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、自動車損害賠償保障法により、原動機付き自動車を含むすべての自動車に加入が義務付けられています。

自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反となりますのでご注意ください。

原付きバイクなどの廃車・名義変更手続きは3月中旬

原付きバイクや農耕作業車、軽自動車などは、4月1日現在で登録している方に1年分の軽自動車税が課税されます(※)。現在使用していない軽自動車などをお持ちの方は、3月末までに廃車・名義変更手続きを済ませると、平成22年度から軽自動車税がかかりません。忘れずに手続きをしてください。

なお、3月になると軽自動車の廃車・名義変更手続きで、窓口が大変混雑します。できるだけ早い時期に手続きをお済ませください。

※軽自動車税は、月割りで課税されたり、還付されたりすることはありません。詳しくは、市庁舎1階税務課までお問い合わせください。

●車種別の問い合わせ先
・原付きバイクや農耕作業車など
税務課 222-1313

・軽四輪・軽二輪など
軽自動車検査協会宮城支店
事務所(仙台市宮城野区若竹4-2-20)

☎022-284-1368
●二輪小型自動車
東北運輸局宮城運輸支局(仙台市宮城野区扇町3-3-15)
☎050-5540-2011

高額医療・高額介護合算療養費制度が始まりました

医療と介護、両方のサービスを利用している世帯の負担を軽減します

医療保険や介護保険は、費用の一部を負担することで、医療や介護サービスが受けられます。これまでも、医療保険と介護保険それぞれについて、月単位で限度額を設けて自己負担を軽くする制度がありました。今回、世帯内で同一の医療保険加入者の方について、1年間(今回は平成20年4月から平成21年7月までが対象)に支払った医療保険と介護保険の自己負担額を合計し、基準額を超えた場合に、その超えた金額を支給します。

なお、国民健康保険や後期高齢者医療制度の被保険者で、対象となる方には直接お知らせしていません。まだ申請がお済みでない方は、お早めに申請してください。

※協会けんぽや健保組合など、社会保険の被保険者・扶養者で、介護サービスの自己負担額がある方は、長寿課介護保険係から自己負担額証明書の交付を受けてから、各医療保険窓口へ申請してください。

☎健康推進課 222-1362
長寿課 222-1361

自動車の登録・検査手続きはお早めに

年度末の3月期は毎年、自動車の登録・検査の申請のため、多くの方が宮城運輸支局を訪れ、窓口が大変混雑します。そのため、手続きに何時間かかるなど、皆さまに大変ご迷惑をお掛けする場合があります。手続きなどをお考えの方は、お早めに申請をお願いします。

●窓口の受付時間
・午前の部 8時45分~12時
・午後の部 13時~16時
※土・日・祝日は閉庁

☎東北運輸局宮城運輸支局
登録関係 050-5540-2011
検査関係 022-235-2513

野外焼却(野焼き)は禁止されています!

「ごみをやすやすにおいがする」「煙で窓が開けられない」など、ごみの野外焼却に関する苦情が多く寄せられています。ごみの野外焼却は、平成13年4月から、一部の例外を除いて禁止されています。ドラム缶や穴を掘ったの焼却など、一定の構造基準を満たしていない焼却炉の使用も禁止されています。

簡易な焼却炉の使用禁止
次の基準を満たしていない焼却炉の使用は禁止されています。
①800度以上の高温でごみもやすやすとができる
②温度計が設置されている
③燃焼を助けるバーナーが設置されている
④外気と遮断された状態でごみを投入できる

野外焼却の例外
①風俗習慣上、または宗教上の行事のために必要なもの
②農業や林業を営むためにやむを得ないもの
③たき火など、日常生活を営む上で通常行われる軽微なもの
例外的場合でも、煙やにおいが苦情の原因になることがあります。できるだけごみ収集やごみ焼却施設への搬入をお願いします。

●罰則規定
廃棄物の焼却禁止に違反した場合は、5年以下の懲役、または100万円以下の罰金が科せられる場合があります。

みやぎっこ子育て家庭応援事業 「みやぎっこ応援カード」をご利用ください

宮城県および県内市町村では、県内のお店や企業のご協力をいただき、子育て家庭を地域全体で支える環境づくりを推進するため、「みやぎっこ子育て家庭応援事業」を実施しています。詳しくは、子ども家庭課までお問い合わせください。

●事業の仕組み
子育て家庭が、協賛登録したお店や企業で買い物などをしたときに「みやぎっこ応援カード」を提示すると、各協賛店が工夫し設定した、独自のサービスを享受することができます。

協賛店には、みやぎっこ応援カードの店ステッカーやポスターが張られています。
●対象世帯
①15歳未満(中学3年生まで)のお子さまがいる世帯
②妊娠中の方がいる世帯
●カードの配布
①15歳未満のお子さまがいる世帯には、平成20年6月に各世帯に配布しています。
②平成20年6月以降、県外から転入してきた方には、市民課で転入の手続きをした時にお渡ししています。

③妊娠中の方には、健康推進課で母子健康手帳を交付した時



●問い合わせ先
子ども家庭課 222-1363

☎生活環境課 ☎22-1314

2月のごみ収集日程は下記の通りです。ご確認の上、きちんと分別して出してください。

◆2月のごみ収集日予定表（日付は2月の収集日です）

地区名	越 河 齋 川 大 平	大鷹沢 白 川 小下倉	大鷹沢田中	福 岡 小 原	市街東北本線 東 側	鷹 美	市街東北本線 西 側
ペットボトル (第1曜日)	2日(火)	1日(月)	5日(金)	4日(木)	5日(金)	1日(月)	3日(水)
びん類 (第2・第5曜日)	9日(火)	8日(月)	12日(金)	12日(金) に変更です	12日(金)	8日(月)	10日(水)
缶 (第3・第5曜日)	16日(火)	15日(月)	19日(金)	18日(木)	19日(金)	15日(月)	17日(水)
プラスチック (第3曜日)	16日(火)	15日(月)	19日(金)	18日(木)	19日(金)	15日(月)	17日(水)
もやせないごみ (第4曜日)	23日(火)	22日(月)	26日(金)	25日(木)	26日(金)	22日(月)	24日(水)
紙 類	火 2・9・16・ 23	月 1・8・15・ 22	金 5・12・19・ 26	木 4・18・25	金 5・12・19・ 26	月 1・8・15・ 22	水 3・10・17・ 24
もやせるごみ	火・金 2・5・9・ 12・16・ 19・23・ 26	月・木 1・4・8・15・18・22・25	月・水・木 1・3・4・8・10・ 15・17・18・22・ 24・25	火・水・金 2・3・5・9・ 10・12・16・ 17・19・23・ 24・26			

- 不忘・川原子地区のもやせるごみは、毎週水曜日に収集します。
- ごみは、必ず当日の午前8時30分までに集積所に出してください（収集車が回収する時刻に合わせての搬出や、前夜出しはしないでください）。
- びんは、色により3種類（①透明、②茶色、③その他）に分けて、それぞれ資源の袋（赤）に入れて出してください。
- 缶類とプラスチック類は、それぞれに分けて資源の袋（赤）に入れて出してください。
- ※びんや缶、プラスチック類は、それぞれの資源の袋（種類）ごとに収集車が回収し、仙南リサイクルセンターに運搬しています。必ず分別の上、集積所に出してください。
- ◎ごみ袋は中身がこぼれないように**しっかり口を結び**、簡単に解けないように出してください。**テープ止めは禁止です。**
- ◎祝日に伴う収集日の変更について
福岡・小原地区の資源ごみ（びん類）は12日（金）に収集日に変更になります。お間違えのないようご注意ください。

◎可燃ごみの減量にご協力をお願いします
日ごろよりごみの分別・減量にご協力をいただき、誠にありがとうございます。平成20年度に家庭から出された可燃ごみの排出量は、皆さまのご協力により、平成19年度と比べて約3.6パーセント減少しました。また、本年度の上半期（4～9月）を前年度の同期と比較すると約3.3パーセントの減少となっています。ごみの減量は、焼却費用の軽減や処分場の延命、環境負荷低減につながっています。

- 可燃ごみ排出量のさらなる削減のため、特に次の点にご注意ください。
- ①生ごみは「ギュッ」と水切りしてから出す（可燃ごみの約34パーセントが生ごみです）。
- ②紙製のお菓子の箱やメモ用紙、包装紙などは資源ごみです（可燃ごみの中に、約11パーセントの紙資源ごみが含まれています）。

☆飼えない犬・猫の引き取り日のお知らせ
●日時 2月4日(木)・10日(水)・18日(木)・25日(木)・3月4日(木)、9:00～11:30および13:00～15:00（時間厳守）
●場所 宮城県仙南保健所
<注意事項>犬を登録している方は、鑑札（小判形）を持参してください。また、猫の場合は、必ず麻袋やもみ袋（土のう袋は不可）など、丈夫な袋に入れてください。
●犬・猫の引き取り手数料 生後90日以内は1頭につき400円、生後91日以上は1頭につき2,000円
●納入方法 所定の用紙に必要事項を記入し、宮城県収入証紙を張り付けて納入してください。収入証紙は、県合同庁舎や保健所、銀行などでお求めください。
※ご不明な点は、宮城県仙南保健所までお問い合わせください。なお、犬や猫などの愛護動物を捨てた場合には、処罰される場合があります。犬や猫などを飼い始めたら、最後まで責任を持って飼養するように心掛けましょう。
☎宮城県仙南保健所（大河原町字南129-1） ☎0224-53-3119

「ご存じですか？」白石市 特定不妊治療費助成事業

本市では、子どもが欲しくても妊娠できず、不妊治療を受けている夫婦の経済的・精神的負担を軽減するため、高額の医療費がかかる特定不妊治療費（体外受精および顕微授精）の一部を助成しています。

●助成対象者

- 宮城県特定不妊治療費助成事業の承認を受けた、次の要件をすべて満たす夫婦（法律婚）
- ①1年以上本市に住んでいること
- ②夫婦の前年の所得が、合計730万円未満であること
- ③宮城県以外の自治体から助成を受けていないこと
- ④夫婦にかかる市税などに、未納がないこと

●助成内容

- 一年度当たり1回。1回の治療につき10万円まで助成します。助成期間は最長5年間です。
- 申請に必要な書類
- ①宮城県特定不妊治療費助成事業承認決定通知書の写し
- ②夫妻の住所と婚姻を確認できる書類（住民票謄本・戸籍謄本など）
- ③県への申請に添付した領収書の写しなど

※詳細はお問い合わせください。
☎健康推進課 ☎22-1362

国民年金の納付は便利でお得な口座振り替えを

口座振り替えは納め忘れの心配がなく、納めに行く手間が省けます。手続は一度で済み、手数料もかかりません。さらに、前納制度を利用すると保険料が割引され、納付書での納付よりも大きい割引を受けられます。

●申し込み方法

- ①年金手帳、②預貯金通帳、③届け出印を持参の上、市民課または年金事務所、金融機関の窓口でお申し込みください。

●口座振り替え利用による前納割引額

	1カ月前納	半年前納	1年前納
割引額	月50円 (年間600円)	半年1,000円 (年間2,000円)	年間3,690円
振り替え時期	毎月末	4月末 10月末	4月末

※金額は平成21年度のもので、
※4月からの前納を希望される方は、2月末までにお申し込みください。

国民年金の「付加年金制度」をご利用ください

第1号被保険者（学生や自営業者など）とその配偶者）として

保険料を納めている方には、付加年金の制度があります。
毎月の保険料に400円をプラスすることで、老齢基礎年金に付加年金（年額2000円×支払った月数）が加算されます。付加年金の受取金額は一生変わらず、3年目からは受取額が支払った金額以上になります。
※国民年金基金に加入している方や保険料の免除や猶予を受けている方は、付加保険料を納めることはできません。

■年金を受けている方が亡くなったときは、届け出を！

年金を受けている方が亡くなったときは、「年金受給権者死亡届」が必要です。届け出を忘れたり、遅れたりすると、死亡後も年金が支払われ、後日遺族の方に返していただくこととなります。

●未支給年金の請求を忘れずに

亡くなられた方がまだ受け取っていない年金があるときは、生計を同じくしていた遺族の方が受け取ることができます。
※請求できる遺族の範囲と優先順位があります。

☎大河原年金事務所
☎0224-511-3113
市民課 ☎22-1312

—思いやりのある良質で信頼される医療を目指して—

公立刈田総合病院紹介



☎公立刈田総合病院 ☎25-2145

病院敷地内全面禁煙にご協力ください

公立刈田総合病院長 高林 俊文

喫煙による健康への影響が騒がれていると同時に、自らの意思とは関係ない、環境中の受動喫煙（たばこの煙を吸入すること）への影響に、社会的関心が高まっています。

受動喫煙は、非喫煙者の健康への影響はもちろん、非喫煙者に対して不快感やストレスなども与えていることが指摘されています。そのため、病院や学校などの公共施設では、健康の確保や、快適な環境形成を促進する観点から、受動喫煙を防止するための対策がより一層求められています。

平成15年5月1日に施行された健康増進法では、受動喫煙を防止する措置を講じることが義務付けられました。

当院においても、病院建物内での禁煙を実施してきましたが、病院建物外に喫煙コーナーを設置しているため、受動喫煙の防止が十分ではありませんでした。

そこで、当院は「皆さまの健康を守るために最適な療養環境を提供する」という立場から、**本年4月1日から病院敷地内全面禁煙（駐車場を含む）を実施することとしました。**現在、当院を利用される患者さまやご家族の皆さまに、ポスターやチラシなどにより周知を図っています。

この実施により、これまで病院建物外に設置していた喫煙コーナーは、3月31日をもって廃止します。

皆さまのご理解とご協力をお願いします。

●公立刈田総合病院ホームページURL
<http://www.katta-hosp.shiroishi.miyagi.jp/>

看護師募集中！ 詳しくは、当院総務課人事係まで

6 情報センター「アテネ」

http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/athens/

パソコン講習会

●申し込み締め切り

- ・2月分：2月6日(土)
- ・3月分：3月6日(土)

※締め切り後でも定員に空きがあれば受講できますので、問い合わせください。

●会場 アテネ3階会議室(研修室)

開館時間 火～日曜日 9:00～17:00
2月の休館日 1・5・8・11・15・22日
☎22-1500 ㊟22-1502

パソコン講習会・アテネ塾 2月・3月分日程表							
コース名	時間	2月	3月	定員	受講料	テキスト代	内容
ゆっくりVISTAコース (2日×6時間)	9:30～16:30	18(木)～19(金)	11(木)～12(金)	10人	2,000円	1,000円	パソコン初心者向けのコースです。マウス・キーボードの操作、文字入力・インターネット・電子メールなどのパソコンの基本操作を学びます。 ※2日連続のコースとなります。
Word 2007コース (6時間)	9:30～16:30	—	13(土)	10人	2,000円	1,200円	Word2007の基本操作 ※ゆっくりXP・ゆっくりVISTAコース終了程度の方が対象です。
Excel2007コース (6時間)	9:30～16:30	—	14(日)	10人	2,000円	1,200円	Excel2007の基本操作 ※ゆっくりXP・ゆっくりVISTAコース終了程度の方が対象です。
ご家庭写真アーカイブ化体験コース (1日3回)	11:00～13:00 13:00～15:00	20(土)	—	各回2人	1,000円	テキストの利用はありません	ご自宅にある写真のデジタル化を体験することで、資料保存の基本的な考え方を学びます。 ※受講1回につき、写真は15枚程度。 ※著作権法上、複製に支障のあるアーカイブ化はできません。 ※開始時刻ごとに申し込みください。
ご家庭ビデオアーカイブ化体験コース (1日2回)	10:00～14:00	21(日)	—	各回2人	1,000円	テキストの利用はありません	ご自宅にあるアナログビデオコンテンツ(VHSなど)のデジタル化を体験することで、資料保存の基本的な考え方を学びます。 ※アーカイブ化は1本、60分までとなります。 ※ベータやHi-8などのVHS以外のものは、各回1人となります。 ※開始時刻ごとに申し込みください。

7 図書館

☎26-3004 ㊟26-3505

2月の休館日 1・5(館内整理日)・8・11・15・22日

開館時間

火・金・土曜日 9:00～17:00

水・木曜日 9:00～19:00

日曜日 9:00～16:00

●ホームページURL

http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/toshokan/

●おりがみひろば

～おりがみであそぼう!～

●参加無料

●日時 2月20日(土)9:30～11:00

●場所 図書館2階 文化室

●募集定員 20人(申し込み順)

●対象 小学生以上

※大人の方もぜひご参加ください。

●申し込み方法 電話またはご来館の上、お申し込みください。

●申込締め切り日 2月12日(金)

※折り紙などの材料は、図書館で用意します。

8 弥治郎こけし村

☎26-3993

●入村無料

2月は無休で開村します。

開村時間9:00～16:00

●特別企画展「鎌田の木地玩具」

弥治郎系こけし工人、鎌田家三代が作った木地玩具を、一堂に展示します。

皆さん、ぜひご覧ください。

●期間 2月6日(土)～3月28日(日)

●「雛の宴展」

春を告げるかわいらしい雛こけしを多数展示しています。即売もしていますので、お気に入りの木地雛を探してみたいか? 桃の節句の贈り物にも最適です。

ご家族おそろいのご来場をお待ちしています。

●期間 3月3日(水)まで

●こけしの絵付け体験実施中!

自分だけのオリジナルこけしを描いてみませんか?

●絵付け料 600円(木地代を含む)

●受講資格 図書館共用利用者カードをお持ちの方

※即日発行可。ただし、市民または市内に通勤、通学している方が優先となります。

●申し込み方法

アテネ備え付けの申込用紙で、各締め切り日までに申し込みください。はがきやファクスで申し込む場合には①住所、②氏名、③年代、④連絡先の電話番号、⑤利用者カード番号、⑥希望コース名と希望月日を明記してください。

なお、受講料やテキスト代は当日、3階受け付けにお持ちください。

申込書のあて先

〒989-0257 白石市宇理町37-3
白石市情報センター

※締め切り日に集計し文書で講習日をお知らせします。定員を超えたコースは抽選などで調整します。なお、講師用に受講者名簿(氏名、年代のみ記入)を作成しますので、あらかじめご了承ください。

●弥治郎こけし初挽きを開催!

本市のお正月を彩る恒例行事、こけしの初挽き。本年も、1月2日に弥治郎こけし村に隣接する小野宮権喬親王神社(通称こけし神社)で開催しました。新年最初のこけしを作ったのは、福島市在住の弥治郎系こけし工人、佐藤英之さんです。平成14年から本格的にこけし作りを始めたという佐藤さん。たくさんのこけしファンが見守る中、落ち着いた面持ちで丁寧なこけしを仕上げ、出来上がったこけしを神社に奉納しました。



▲初挽きを行う佐藤工人

9 あしたば白石

2月の休館日 8・11・14・22・28日
☎25-5095

耐震工事のため、3月まで旧勤労青少年ホームに移転しています

●「園芸講座 ウチュウラン」参加者募集!

●日時 3月3日(水)10:00～11:30

●会場 ふれあいプラザ

●講師 上杉 賢治さん

●参加費 800円(材料代など)

●募集定員 20人(申し込み順)

●申込受付開始日 2月4日(木)



土・日・祝も開館しています!

10 ふれあいプラザ

ふれあいプラザ事務室

☎22-6025 ㊟22-6027

男女共同参画相談支援センター

☎22-6035 ㊟22-6037

ファミリーサポートセンター ☎㊟25-5488

開館時間 8:30～17:15

(土・日・祝日 10:00～16:00)

●ふれあいミニ展示

●入場無料

ふれあいプラザで活動している「粘土クラフト」の皆さんの作品を展示しています。

それぞれが作りたい物を、ワイワイと楽しみながら粘土をこねています。気張らないのが私たちの会の持ち味です。

皆さん、ぜひご覧ください。

●展示期間 2月28日(日)まで

●展示場所 1階図書コーナー



◀今にも動き出しそうなほどリアルな「粘土クラフト」

●「ピラティス」サークル生募集!

美と健康のために、一緒にピラティスを始めてみませんか?

●日時 毎月第1・2・3土曜日 14:30～15:30

●会場 旧勤労青少年ホーム

(延命寺北)

●講師 佐藤 順子さん

●参加費 1回:1,000円

●「登録育成団体」の申請受け付けを開始します

平成22年度に、あしたば白石を拠点として活動する「登録育成団体」の申請受け付けを開始します。詳しくは、お問い合わせください。

●受付期間 2月1日(月)～27日(土)

●申請先 旧勤労青少年ホーム

(延命寺北)

11 材木岩公園内「検断屋敷」など

小原公民館 ☎29-2031

寒くても子どもたちは元気いっぱい
第7回冬の検断屋敷まつり

小原地区の冬の恒例行事となった「冬の検断屋敷まつり」が1月9日、検断屋敷で開催されました。

今年で7回目となったこのまつり。まつりに集まった子どもたちは、団子さしを体験したり、暁がゆを食べたりと、小正月の伝統行事を楽しんでいました。

また、こちらも恒例となった風船飛ばしでは、「みんな健康で」「足が速くなるように」など、今年の願いを書いた短冊を風船に結び付けて、空に向かって一斉に投げていました。

この日の小原の気温は氷点下。それでも子どもたちは、元気いっぱいにまつりを楽しんでいました。



▲僕の風船、どこまでも飛んでいけ!

図書館ひろば

今月のおすすめの本

●一般書

●歩きたくなる大名と庶民の街道物語

新人物往来社 編 新人物往来社

諸大名が自らの家格を誇示する一大ページェントであった「参勤交代」と、庶民の間で大流行した「伊勢参り」に注目し、江戸時代の街道の旅を解説します。全国主要宿場一覽も掲載しています。



●お箸の秘密

三田村有純 著 里文出版

食と自分の命をつなぐかけはしであるお箸が今、いろいろな面で変わってきています。お箸の歴史から各国の作法、塗料の安全性、漆の特徴、お箸を通しての教育活動まで、誰も気付かなかったお箸の話を紹介いたします。



●心とカラダにやさしい魔法の照明術

中島龍興照明デザイン研究所 著/監修
中島 龍興 著/監修 永岡書店

癒やしの空間演出から日常の明かりまで、初心者でも手軽に試せるアレンジプランを提案しながら、照明の効果と人に与える影響、そして照明の大切さを紹介します。照明ショールーム&その他メーカーガイド付きの一冊です。



●児童書

●千年ギツネ

筒崎 祥久文 永上みのり 絵 理論社

スッポンになって消えてしまったお母さん、千年生きたギツネと人間の知恵比べなど、心を広げてくれる摩か不思議な物語全11話を収録。中国の古典「搜神記」を基にした読み物集です。



●おめでとう たいせつなあなたへ

いとうえみこ 文 伊藤 泰寛 写真 ポプラ社

大変なときもあるけど、あなたがいるからうれしい。あなたがいるから温かい。1歳の誕生日を迎えるまでの赤ちゃんの写真と、大切なわが子に対する愛情をつづった写真絵本です。



旬の新鮮なしろいし産の農作物などの直売所情報を掲載しています。

●今月の旬の野菜

白菜、ダイコン、春菊、ホウレンソウ、ブロッコリー など

1. 馬牛沼産直センター【定休日：毎週月・水・金曜日】

- 販売日時：毎週火・木・土・日曜日、10:00～17:00
- 場 所：国道4号沿い馬牛沼付近
- 問い合わせ：馬牛沼産直センター ☎25-0520

2. 百姓市場

- 販売日時：毎週火・日曜日、10:00～13:00
- 場 所：ポーチパーク内ほか
- 問い合わせ：佐久間 義昭 ☎25-6836

3. 羽山朝採り市

- 販売日時：毎週土曜日、9:00～12:00
- 場 所：大卒都婆公会堂前
- 問い合わせ：小畑 胖 ☎27-2236

4. 軽トラ市【毎月第2・第4金曜日開催】

- 販売日時：2月12日(金)・26日(金) 9:00～12:00
- 場 所：すまいるひろば
- 問い合わせ：四電 ☎29-2451、山田 ☎26-1345

5. パーバ工愛市(クラブいち)【休業中】

- 3月第3週より営業を再開します。
- 問い合わせ：JAみやぎ仙南女性部 ☎25-1344

6. 森合や直売所【休業中】

- 4月より営業を再開します。
- 問い合わせ：佐久間 より子 ☎090-7072-5004

7. 小原いきいき直売所【休業中】

- 4月より営業を再開します。

青っ葉市直売所「月初めの市」開催中！

2月は、ポーチパーク内：3日(水) 本郷店：10日(水)

青っ葉市直売所

- ①ポーチパーク
 - 販売日時：毎週水・土曜日、9:00～13:00
- ②本郷店(旧国道113号角田街道踏切そば)
 - 2月10日(水)より営業を再開します。
 - ※当日は甘酒や赤飯を振る舞います。
 - 販売日時：毎週水曜日 9:00～12:00
- ③いきいきプラザ【休業中】※5月より再開予定
- ④ヤオチュウ東店内産直コーナーでも販売しています。
- 問い合わせ：大槻 久江 ☎25-8572



▲青っ葉市直売所会員の皆さん

【①②③限定】毎月、最初の開催日はサービスデー！

お店で購入されたお客さまに、ささやかですが野菜などをおまけしています。時には、ちょっと変わった野菜が手に入るかも!? 2月はあまーいホウレンソウやつぼみ菜のほか、リンゴやシリウスイチゴ(数量限定)がおすすめ商品です。ぜひ、お立ち寄りください。

【青っ葉市直売所から皆さまへ】

青っ葉市直売所は平成元年に設立し、はや21年。これもひとえに、皆さまに支えていただいたおかげと感謝しています。私たちは「新鮮・安全・うまい」をモットーに、消費者に喜ばれる野菜を提供できるような日々努力してきました。これからも、皆さまを笑顔にできる野菜を提供できるように一層努力していきます。

青っ葉市直売所では旬の野菜や果物のほか、漬物や手作りみそなどの加工食品も販売しています。

また、農業についての勉強会を開催するなど、日々おいしい野菜作りに励んでいます。商品には生産者名を明記し、自信を持って皆さまにお届けしています。会員一同、皆さまのお越しをお待ちしています。

●「新鮮・安全・うまい」を皆さまへお届けしたい

- ①新鮮…野菜は朝採り。みずみずしく日持ちが良い。
- ②安全…土づくりは有機肥料(主にたい肥)を施し、化学肥料の使用を減らしています。また、農業もできるだけ使用を減らし、使うときは適期適正に使用しています。
- ③うまい…一度食べてそのおいしさを実感してください。

※しろいし産の新鮮な旬の野菜や花、漬物、放し飼いの卵などを販売しています(直売所により品ぞろえは異なります)。

※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。

1 古典芸能伝承の館「碧水園」

2月の休館日 1・8・12・15・22日
☎29-7949

如月の碧水園茶会(裏千家薄茶席)

雪景色を眺めながら一服いかがですか。心も体もホットになります。初めての方もお気軽にどうぞ。いす席もあります。

- 日時 2月7日(日)10:00～15:00
(受け付けは14:30まで)

●お茶券 500円

1月の碧水園は新春の情緒たっぷりでした！

1月10日「舞台びらき」が行われました。始めに関係者が能舞台に上がり、古典芸能の隆盛を願う「舞台清め式」が行われました。その後、「高砂を謡う会」の皆さんの発表会をはじめ、伝統芸能振興会7団体の皆さんによる、神楽や謡曲、日本舞踊や箏曲、長唄や詩吟などを次々と披露。5月から習い始めた子ども日舞教室の皆さんや、平成20年10月から実施している「子ども能楽教室」に参加している子どもたちも練習の成果を披露しました。



▲日本舞踊を披露する宝梅会の皆さん

また、1月17日は新春茶会が行われました。新春にちなんだ茶道具やお菓子で、お客さまをおもてなしました。参加者は、新春の一服を楽しみました。



▲心温まるおもてなしをいただきました

4 白石スキー場

☎24-8111 ☎24-8267

レディーズ&マスターズスキー教室(要予約)

- 日時 2月3日(水)・17日(水)
- 内容 リフト1日券・昼食・ケーキセット(無料送迎バスあり)
- 料金 3,500円

バレンタインプレゼントDAY

- 日時 2月14日(日)
- 内容 カップルはリフト1日券50%OFF、さらにリフト1日券1枚(3月有効)をプレゼント

スキー子供の日(中学生まで)

- 日時 2月21日(日)
- 内容 リフト券(10回券除く)・レンタル料50%OFF

第9回アザレア杯スキー技術選手権大会【2月21日(日)】

・S A J 2級程度以上の方を100人程度募集。基礎スキー技術大会の競技種目は、大回り、小回り、総合滑降の3種目です。参加希望者は事前にお申し込みください。

5 片倉家中武家屋敷「旧小関家」

博物館建設準備室(中央公民館内)
☎22-1343 ☎26-2453

「冬至かぼちゃ」と「七草がゆ」を食べて健康な生活を!

昨年12月22日、恒例の「冬至の会」を開催しました。

今回で16年目を迎えたこの催しは、白石市食生活改善推進員の皆さんからご協力をいただき、毎年冬至の日に開催しています。あずきとかぼちゃを煮込んだ「冬至かぼちゃ」を訪れた皆さんに振る舞いました。

冬至かぼちゃを食べると、風邪をひかず健康でいられるという古くからの言い伝えもあり、大人から子どもまでおいしく食べていました。



▲冬至かぼちゃは子どもにも大人気

2 スパッシュランドしろいし

☎29-2326 ☎29-2328

2月の休館日 3・10・17・24日

開館時間 10:00～20:00

ヨガ教室

- 日時 2月7日・14日・21日・28日(いずれも日曜日) 14:15～15:15
- 受講料 1回300円
- ※受講料のほか、施設利用料金が別途必要になります。

3 いきいきプラザ

2月の休館日 1・8・15・22日

☎22-1635 ☎22-1636

定期リサイクル教室(定員25人)

「おひなさま作り」

- 日時 2月20日(土)10:00～12:00
- 講師 宮城県環境教育リーダー 樋口洋画子さん

●材料費 250円

●持参する物 はさみ、ものさし

●申込受付開始日 2月5日(金)

フリーマーケット(第4土曜日)

●日時 2月27日(土)8:30～12:00

また、年が明けた1月7日の11時から、新年恒例の「七草の会」を開催しました。



▲家族の健康を願っていただきました

「七草がゆ」は、万病・邪気を除くと言われており、1年の無病息災を祈るものです。

白石市食生活改善推進員の皆さんのご協力により、試食を100食分準備。訪れた親子連れなどに振る舞われ、いろりを囲みながら冷えた体を温めるように、七草がゆをおいしそうに食べていました。

「冬至かぼちゃ」と「七草がゆ」で健康に過ごせますように!

●お子さんとお母さんの健診と相談 (場所:健康センター)

内容	2月分		3月分		受付時間
	月日	対象者	月日	対象者	
4カ月児健診	2月24日(水)	平成21年10月生まれの方	3月24日(水)	平成21年11月生まれの方	13:00~13:10
6カ月児育児相談	2月26日(金)	平成21年 8月生まれの方	3月26日(金)	平成21年 9月生まれの方	9:20~ 9:30
1歳6カ月児健診	2月25日(木)	平成20年 7月生まれの方	3月25日(木)	平成20年 8月生まれの方	13:00~13:10
2歳6カ月児 親子歯科健診	2月26日(金)	平成19年 8月生まれの方	3月26日(金)	平成19年 9月生まれの方	13:00~13:10
3歳6カ月児健診	2月23日(火)	平成18年 8月生まれの方	3月23日(火)	平成18年 9月生まれの方	13:00~13:10
乳幼児相談	2月 4日(木)	乳幼児~未就学児のお子さまと そのご家族の方	3月 4日(木)	乳幼児~未就学児のお子さまと そのご家族の方	9:15~ 9:45
妊婦歯科健診	2月9日(火)に、「妊婦さんと赤ちゃんのサロン」と合わせて行います。				

※[乳幼児健診]は個人に通知しませんので、広報しるしをご覧ください。母子健康手帳・問診票・バスタオルを持参しておいでください。また、当日、都合の悪い場合は翌月に受診できますので、ご連絡ください。

●妊婦さんと赤ちゃんのサロン (場所:健康センター)

内 容	月 日	受付時間	サロン
助産師とお話をしながら過ごすサロンです。妊婦さん、4カ月児健診前のお子さんとその家族の方が対象です。希望により個別相談もできます。	2月 9日(火)	9:20~10:00	10:00~11:00
	3月 9日(火)		

※母子健康手帳は、健康推進課窓口で随時交付しています(開庁日の8:30~17:15)。

●歯周病検診実施中!

昨年9月1日から歯周病検診を実施しています。2月28日(日)までとなっていますので、この機会にぜひ受診しましょう!
 なお、対象者の方には、すでに受診券を送付していますが、まだ届いていない方は、健康推進課(☎22-1362)までお問い合わせください。
 ●対 象 者 平成22年4月1日までに、次の年齢に到達する方
 30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳
 ●自己負担金 500円。ただし、70歳の方は無料です。

地域子育て支援センター「あいあい」

(ふれあいプラザ内) (南保育園3階)
 ☎22-6025 ☎22-6027 ☎26-2586 ☎26-2925
 開館日 月~金 8:30~17:15

■「あいあいランド」を開催します!

●参加無料

●開催日および会場

- ・2月17日(水) 大平公民館
- ・2月24日(水) 斎川公民館

●時間 両日とも10:00~11:30

※参加を希望される方は、各会場に直接お越しください。

●持参する物 親子ともに室内靴、また、お子さま用にお茶またはお水をご持参ください。

■「あいあいミニミニ劇場」

2月・3月の開催日のお知らせ

●参加無料

パネルシアターや人形劇を見たり、英語の歌などで遊んだりします。

●対象 就学前のお子さまと保護者

●開催日 2月9日(火)・3月9日(火)

●時間 両日とも13:15~13:30

●場所 ふれあいプラザ

※参加を希望される方は、直接お越しください。

■支援センターの子育てサークル

2月・3月の開催日のお知らせ

●参加無料

①ニコニコ一む (0~6カ月児対象)

2月1日(月)、3月1日(月)

②ハイハイ一む (7~11カ月児対象)

2月9日(火)、3月9日(火)

③ヨチヨチ一む (1歳児対象)

2月3日(水)、3月3日(水)

④ランラン一む (2歳児対象)

2月2日(火)、3月2日(火)

⑤ルンルン一む (3歳児以上対象)

2月10日(水)、3月10日(水)

●場所 (共通) ふれあいプラザ

●時間 (共通) 10:30~11:30

※参加を希望される方は、直接お越しください。

~3月9日は「離乳食講座」~

3月9日(火)のハイハイ一むは、場所を変更して離乳食講座を開催します。事前申し込みが必要です。詳しくはお問い合わせください。

●場所 大平公民館

●時間 10:00~11:30

●募集定員 10組(申し込み順)

●食材費 200円以内

●申込受付期間

2月1日(月)~2月26日(金)

●申し込み方法 ふれあいプラザ内子育て支援センターに、電話でお申し込みください。

ファミリー・サポート・センター

(ふれあいプラザ内)
 ☎・☎25-5488
 受付時間 月~金9:00~17:00

■事例発表会を開催します

本年度の活動を振り返りながら、会員の方から実際の経験を発表していただきます。発表の後は、ティーパーティーで楽しく子育てについて歓談しませんか?

●日時 3月4日(木)10:00~12:00

●場所 ふれあいプラザ和室

●内容 依頼会員さんと提供会員さんからの発表の後、バルーンアートと大型絵本シアターを楽しみます。※紅茶(お子さまには麦茶)とシフォンケーキが付きます。

●募集定員 30人(申し込み順)

●参加費 50円

●申し込み方法 2月26日(金)まで電話または来館の上、お申し込みください。

■ファミサポ会員募集中

①依頼会員 市内に在住・勤務する、子育てのお手伝いをしてほしい方

②提供会員 市内に在住する、子どもの預かりや送迎ができる方

③両方会員 ①と②を兼ねる方

ファミリー・サポート・センターは、育児の相互援助を行う会員制の組織です。子育ての援助を受けたい方と援助を行いたい方が会員登録

し、事務局がお互いの希望を調整しながら、有償で育児の援助活動を行う事業です。

「お母さんが病院に行きたい」、「上の子の学校行事で下の子の預かりが必要」、「急な残業や出勤で保育施設への送迎が必要」、そんなときなどにご利用ください。詳しくはお問い合わせください。

①ご利用には、事前の登録が必要です。ご希望の方は印鑑をご持参の上、ふれあいプラザにお越しください。

②入会金や年会費はありません。登録後に、預かりをする提供会員と依頼会員とお子さまが事前打ち合わせ(顔合わせ)をします。

③会員はファミリー・サポート補償保険に加入します。保険料は市が負担しますので、個人負担はありません。

●利用料

1時間当たりの基準額は子ども1人につき500円。2人目からは、1時間当たり250円となります。



■ふれあいプラザクリスマス交流会を開催しました

12月16日、ふれあいプラザに100人以上の親子が集まり、歌や手遊び、踊り、絵本の読み聞かせなどを楽しみました。会の最後にはサンタさんが登場し、子どもたち一人一人にプレゼントを手渡しました。会場は、終始子どもたちの笑顔と笑い声で包まれていました。



▲親子でクリスマスを楽しみました

2月のおはなしひろば

●開催日 2月12日(金)

●時間 11:00および15:15の2回
 ※今月は第2木曜日が祝日のため、翌日の金曜日に開催します。

●場所 アテネ1階階段シアター

●内容 紙芝居や絵本の読み聞かせ

☎図書館 ☎26-3004

虫歯を予防しよう!

虫歯は食生活習慣病です。甘い物をだらだら食べたり、飲んだりしていると虫歯になりやすくなります。規則正しい食生活と仕上げ歯磨きで虫歯を予防しましょう!

虫歯ができてしまったら治療しなければなりません。特に子どもの虫歯は進行が早いので早めに治療することが大切です。

☎健康推進課 ☎22-1362

だ液は、歯を守る強い味方です

だ液には、溶けた歯の表面を修復する働きがあります。これを「再石灰化」と言います。

また、だ液には食べかすを洗い流したり、酸を中和したりする働きもあります。

だらだらと甘い物などを食べていると、歯を修復する時間が取れません。時間を決めて、よくかんで食べる習慣を心掛け、だ液の分泌量を増やして歯の再石灰化を促しましょう。



元気っ子! 集まれ!



▲12月15日の3歳6カ月児健診を受診した子どもたち

生活習慣病 予防のための ヘルシークッキング

カップケーキ

レモンの風味が効いた
カップケーキです。

材料(2個分)

卵黄	1/5個分
ホットケーキミックス	40g
牛乳	60cc
レモンの皮	4g
卵白	大きじ2
粉糖	10g
レモン汁	少々
アラザン	少々



エネルギー148kcal / たんぱく質5.1g / 塩分0.3g

〈作り方〉

- 卵白と粉糖をボウルに入れ、泡立て器で混ぜ合わせる。レモン汁を少しずつ加えてさらに混ぜ、とろりとした状態にした後、冷蔵庫で冷やしておく。
- 別のボウルに卵黄、ホットケーキミックス、牛乳、レモンの皮のすりおろしを混ぜてアルミカップに入れ、蒸し器で蒸す。
- ②が蒸し上がった後、あら熱を取って上に①を塗る。その上にアラザンを降って出来上がり。



ヘルスメイト白石
白石地区の皆さん

●こころの保健事業 (場所:健康センター)

事業名	対象者	内容	相談日時
こころの相談 (精神保健福祉相談)	心の健康問題を抱える人およびその家族	精神科医による個別相談	2月 2日(火) 9:30~12:00 3月 2日(火) 9:30~12:00
もの忘れ相談 (認知症相談)	物忘れや認知症の方およびその介護で悩む方々	精神科医による個別相談	2月17日(水) 13:00~15:00 3月17日(水) 13:00~15:00

※相談を希望する方は、事前予約が必要です。ご利用の方は健康推進課(☎22-1362)にお問い合わせください。

●仙南保健福祉事務所からのお知らせ (場所:仙南保健福祉事務所)

※○印は精神科医による相談

事業名	対象者	内容	相談日時
アルコール専門相談	アルコールの問題を抱えている本人およびその家族	相談員による個別相談	2月 5日(金) 13:00~15:00 3月 5日(金) 13:00~15:00
思春期・ひきこもり 専門相談	思春期の心の問題を抱えている本人およびその家族や関係者、ひきこもりの状態の本人およびその家族や関係者	相談員によるカウンセリングまたは、精神科医による相談(診察)	○ 2月 2日(火) 13:00~15:00 2月12日(金) 13:00~15:00 2月26日(金) 13:00~15:00 3月12日(金) 13:00~15:00

※相談を受けたい方は事前予約が必要です。ご利用の方は仙南保健福祉事務所 母子障害班(☎0224-53-3132)にお問い合わせください。

●献血へのご協力ありがとうございました

12月: 仙南仙塩広域水道事業所 6人、白石女子高等学校 6人、白石市役所 5人
--

●2月の献血実施予定

場 所	日 時	種 類
ジャスト白石店	2月7日(日) 10:00~12:00および13:00~16:00	全 血
エコー設備工業	2月24日(水) 16:00~17:00	全 血

●新型インフルエンザの接種対象者が拡大されます

新型インフルエンザの予防接種は、これまで優先接種対象者に対して進めてきましたが、ワクチン確保の見通しが立ったため、優先接種対象者以外の方(19歳~64歳の健康な方)も接種が可能になりました。開始時期は2月中旬を予定していますので、各医療機関に予約してください。

なお、接種費用の助成については、世帯全員が非課税の方に対してのみ、全額が助成されます。健康センター1階の健康推進課窓口で申請してください。

●休日当番医・調剤薬局

月日	内科	外科	調剤薬局	歯科
2月 7日	引地泌尿器科内科クリニック ☎26-2823	公立刈田総合病院 ☎25-2145	さんた薬局 ☎26-3376	
2月11日	塚本内科消化器科 ☎26-1026	堤医院 ☎25-1181	フレンド薬局清水小路 ☎24-3393	
2月14日	やまぎクリニック ☎26-3888	公立刈田総合病院 ☎25-2145	うさぎ薬局 ☎26-3557	
2月21日	佐藤医院 (蔵王町宮) ☎32-2002	公立刈田総合病院 ☎25-2145	四ツ目屋薬局 (蔵王町宮) ☎32-3360 蔵王ヘルスマート薬局 (蔵王町宮) ☎32-4550	
2月28日	内方医院 (蔵王町宮) ☎32-2101	橋本整形外科医院 ☎25-1616	にしうら薬局 (蔵王町宮) ☎32-3020 あさひ薬局 ☎22-5040	
3月 7日	柿崎小児科 ☎25-2210	公立刈田総合病院 ☎25-2145		
3月14日	たかはし内科クリニック ☎22-2535	公立刈田総合病院 ☎25-2145	みどり薬局城北店 ☎22-4966	

白石市歯科休日診療所(健康センター2階)

☎25-4744

そこが知りたい 国保・後期高齢者医療

Q. 国民健康保険加入者は、さまざまな給付を受けられると聞きましたが、どのような給付を受けることができるのですか?

A. 皆さんがよく利用しているのは、医療機関などで受診した際の支払いです。国保加入者は、受診する際に医療機関で保険証などを提示すると、各自一定の負担割合(※)で診療を受けることができます。逆に言うと、残りの医療費は国保などから給付されています。

また、このほかにも、以下のような場合には、申請すると給付を受けることができます。

I. 申請すると給付が受けられるもの
●出産育児一時金 被保険者が出産したときに支給されます。昨年10月からは、国保から医療機関に対して直接支払うようになりました。

●葬祭費 被保険者が亡くなったときに、その葬祭を行った方に支給されます。
●高額療養費 医療費が自己負担限度額を超えたときに支給されます。

II. いったん全額を支払っても、申請して認められると、後に保険給付分が支給されるもの
①事故や急病などで、やむを得ず保険証を持たずに受けた診療
②コルセットなどの補装具代。医師が必要と認めた場合に限りです。
③はり、きゅう、マッサージなどの治療。医師が必要と認めた場合に限りです。

ただし、以下の場合には、国保の給付が受けられなかったり、給付が制限されたりしますので、ご注意ください。
III. 国保の給付が受けられない主なもの
①健康診断や人間ドック、予防接種、美容整形など、「病氣」とみなされないもの
②業務上のけがや病気

IV. 国保の給付が制限される主なもの
①故意の犯罪行為や、故意の事故
②けんかや泥酔などによる傷病
③医師や保険者の指示に従わなかったとき

※70歳未満は3割、70歳以上75歳未満は1割(現役並み所得者は3割)。

☎健康推進課 ☎22-1362

健康10xモ

「ケガの予防と治療」

ケガといっても、転んだりして骨や筋肉、関節などを痛めてしまう場合と、傷ができてしまう場合があります。

ケガを起しやすいつ季節といえは秋から冬にかけてです。この時期は気温が下がり、思ったほど筋肉が動かなくなっています。そういった場合に転びやすくなりますし、重い物を持つようとして、力が入らなかつた場合などに腰を痛めます。この時期には十分な準備運動をし、筋肉を暖めてから活動を始めることが大切です。暖かい季節でも朝などは気温が低いので、普段からの心掛けである程度ケガは防げるようになります。



公立刈田総合病院 整形外科

たかはし しん
高橋 新

ケガは防げるようになります。傷ができてしまうことは、予防は難しいです。傷ができてしまったら、できるだけ早く流水で30秒以上傷を洗い流すことです。消毒は傷の治りを遅らせるため行わない方が良いでしょう。その上で水分をふき取り、傷の保護材として最近売り出されているハイドロコロイド配合の保護材を張っておくと最も良いのですが、ただのガーゼが付いているばん創こうでも十分です。傷口には余計なものを塗ったり張ったりせず、ただ洗って清潔に保護しておくことで驚くほどきれいに治ります。

募集します

「放課後児童クラブ」入館児童募集

4月1日から「放課後児童クラブ」に入る児童を募集します。

「放課後児童クラブ」は、仕事などのため保護者や保護者に代わる方が家庭にいない小学生のクラブです。

集団遊びや行事などを通して、児童の健全な育成を行います。

●対象児童

保護者の就労などにより、昼間家庭において保護を受けることのできない、市内の小学校に通学する児童が対象です。

●募集定員

- ・第一児童館および第一小学校放課後児童クラブ 100人
- ・第二児童館および第二小学校放課後児童クラブ 100人

●申請方法

2月1日(月)から、利用申請書と就業証明書をそれぞれの児童館で配布します。

申請書に所要事項を記入して、就業証明書を添えて希望する児童館に提出してください。

●申請書の受け付け

- ・期間 2月12日(金)～19日(金)
- ・時間 9:30～15:00

※休館日を除きます。なお、受け付けの際に、家庭の状況などを確認します。

●利用時間

- ・月曜日から金曜日までの登校日は授業終了後から18時まで
- ・土曜日、臨時休業日、長期の休みの休業日は、8時30分から18時まで(弁当持参となります)

●利用料 月額：3,000円

●休館日

日曜、祝日、12月29日から1月3日までの年末年始、このほか児童館運営上必要な日

●申し込み・問い合わせ先

第一児童館・第一小学校放課後児童クラブは、第一児童館 ☎25-7070
第二児童館・第二小学校放課後児童クラブは、第二児童館 ☎25-3875

男女共同参画相談員およびファミリー・サポート・センターアドバイザー募集

●職種および募集人員

- ①男女共同参画相談員 1人
- ②ファミリー・サポート・センターアドバイザー 2人

●応募資格

- ・①②共通 市内在住の方
- ・①のみ 人権に対する豊かな知識を持ち、男女共同参画相談員としてふさわしい人格と熱意を有する方 ※カウンセラーの有資格者が望ましい。
- ・②のみ 子育てに関する深い知識と豊かな経験を持ち、アドバイザーとしてふさわしい人格と熱意を有する方

●選考

- ・日時 2月27日(土)9:00～12:00
- ・場所 第3会議室(本庁舎3階)
- ・方法 作文、面接

●申し込み方法 子ども家庭課に用意している申込書で、期間内にお申し込みください。市ホームページからもダウンロードできます。

●申込受付期間・時間

2月1日(月)～16日(火)8:30～17:15 ※土・日・祝日を除きます。

●申し込み・問い合わせ先

子ども家庭課 ☎22-1363

●ホームページURL <http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/kodomo/>

ホワイトキューブボランティア募集

本年4月から、スポーツイベントやコンサートで、駐車場整理や観客の誘導、案内をお手伝いいただけるボランティアを募集します。

●募集人員

男性：30人・女性：20人

●年齢 男女とも20歳からおおむね50歳まで

●従事内容

男性：年2回程度の駐車場整理
女性：年5回程度のコンサート会場内の誘導・案内など

●申し込み方法 3月15日(月)まで、電話でお申し込みください。

●申し込み・問い合わせ先

ホワイトキューブ ☎22-1290 (毎週水曜日の休館日を除く)

体力向上トレーニング教室受講生募集

～自ら行う介護予防～

普段使わない筋肉を動かして、正しい動きを身に付けませんか。

●対象者 要介護・要支援認定を受けていない65歳以上の市民で、継続して参加できる方。申し込みの際に病歴などを確認させていただきます。

●開催期間 4月12日～6月21日 ※毎週月曜日開催(全10回)

●時間 9:30～11:30

●場所 介護予防センター

●募集定員 12人(原則申し込み順) ※電話でお申し込みください。

●受講料 無料。ただし、傷害保険料1,000円程度は自己負担となります。

●内容 ストレッチ体操やマシンを使用した筋力トレーニング、バランス運動など

●申込受付期間・時間(期間厳守) 2月8日(月)～15日(月)8:30～17:15 ※土・日・祝日を除きます。

●申し込み・問い合わせ先 健康推進課 ☎22-1362

(財)白石市文化体育振興財団嘱託職員募集

■白石城嘱託職員

●採用人員 2人

●勤務場所 白石城および武家屋敷

●勤務内容 施設の管理、清掃、案内

●応募資格 市内在住の満55歳から64歳までの健康な方

●勤務形態 1日8時間(冬期間は7時間)、隔週勤務(7日間勤務し、翌7日間は休み)

●待遇 週給40,000円(ただし、冬期間は35,000円)、社会保険や退職金、通勤手当などの手当はありません。雇用保険は加入します。

●面接日など 申し込み受け付け後にご連絡します。

●申し込み方法 市販の履歴書を財団事務局に提出してください。

●申込受付期間・時間 2月8日(月)～12日(金)8:30～17:00 ※10日(水)は休館日のため除く。

●申し込み・問い合わせ先 (財)白石市文化体育振興財団事務局(ホワイトキューブ内) ☎22-1290

白石キャピタルオペレーション基金助成対象事業募集

●募集期間 2月1日(月)～26日(金)

●対象事業 4月1日から9月30日までに実施予定の、次に該当する事業

- ①歴史文化研究伝承事業
- ②青少年交流事業
- ③スポーツ交流事業
- ④情報化推進事業
- ⑤そのほか、趣旨に添う事業

※②③は対外交流や市全体の交流を主としたものに限りません。

●申請資格 原則として市内に居住し、文化・スポーツ・情報化推進活動を行っている個人または団体。

●助成金額 年間予算の範囲で個別に審査し決定します。1件当たりの助成額は、事業費(自己負担分)の2分の1以内を限度額とします。 ※ほかに市からの補助金などを受けている事業は該当しません。

◎(財)白石市文化体育振興財団事務局(ホワイトキューブ内) ☎22-1290 (水・土・日は除く)

※申請用紙は、事務局にあります。

蔵王句会 市民俳句初心者講座受講生募集

受講無料

～生涯学習を通して豊かな人生を～ 俳句の初心者講座を開催します。年齢は不問です。気軽にご参加ください。

●日時 毎月第1日曜日、13:00～【第1回：4月4日(日)】

●場所 ふれあいプラザ

●講師 広報しろいしの俳壇選者である遠藤秋尾氏ほか、蔵王句会会員

●申し込み・問い合わせ先 蔵王句会 山家 ☎25-8116

蔵王男厨会料理講習会

●日時 2月13日(土)17:00～

●場所 中央公民館・調理実習室

●参加費 2,000円(材料費など)

●メニュー サンラータン、椎茸シューマイ

●持参する物 ハンカチ、タオル、筆記用具

●申込締め切り日 2月8日(月)

●申し込み・問い合わせ先

蔵王男厨会事務局 大和 ☎34-3216

子どもゆめ基金助成事業「ちびっこ探検学校ヨロン島」参加者募集

沖縄に近い南の島、ヨロン島のサンゴ礁の海と美しい自然の中で、イカダ作りとイカダこぎやハーレー船大会、さとうきび刈りと絞りや洞くつ探検などを体験。全国から参加する仲間や沖縄のアメリカ人小学生との共同生活を通して、積極的にチャレンジする心を養います。

●期間 3月27日(土)～4月2日(金) 6泊7日

●場所 鹿儿岛県大島郡与論町

●対象 小学2年生～6年生

●費用 143,000円(仙台空港発着)

●説明会

・日時 2月14日(日)15:30～16:30

・場所 仙台市青年文化センター

●募集定員 300人(申し込み順)

●申込締め切り日 3月6日(土)

●資料請求・申し込み・問い合わせ先

(財)国際青少年研修協会

〒108-0073 東京都港区三田5-7-8-921

☎03-6459-4661 ・ ☎03-6459-4633

●ホームページURL <http://www.kskk.or.jp>

放送大学4月入学生募集

放送大学は、「スカイパーフェクTV!」や「ケーブルテレビ」などの放送により授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代の方が学んでいます。

詳しい資料を無料で送付しますので、気軽にお問い合わせください。

●募集学生の種類

・教養学部
科目履修生(6カ月間希望科目を履修)
選科履修生(1年間希望科目を履修)
全科履修生

(4年以上在学し、卒業を目指します)

・大学院

修士科日生(6カ月間希望科目を履修)
修士選科生(1年間希望科目を履修)

●出願期限 2月28日(日)

●無料資料請求・問い合わせ先

放送大学宮城学習センター

〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1

☎022-224-0651 ・ ☎022-224-0585

～新年の誓い新たに～

「新春を寿ぐ市民の集い」を開催

1月6日、新春恒例の「新春を寿ぐ市民の集い」が、パレスリゾート白石蔵王で開催されました。本年の集いには、市民や事業所の皆さま、約400名が参加しました。始めに、平成21年春・秋の叙勲、危険業務従事者叙勲の栄に浴された皆さまに、記念品と花束が贈呈され、参加者全員で受章を祝いました。続いて、昨年9月の全日本グラススキー選手権大会で、第2位の成績を収められた八島徹也さん(大平中目)に顕彰状を贈呈し、その功績をたたえました。参加者は、短い時間ではありましたが、新春を祝いながらお互いの親ほくを深め、市民、事業所が一丸となって住み良いまちづくりのため頑張ろうと誓いを新たにしました。



▲平成21年春・秋の叙勲、危険業務従事者叙勲の受章者の皆さまを代表してあいさつする渡邊信英さん

平成21年度成人式 それぞれの思いを胸に

1月10日、平成21年度成人式を中央公民館で開催しました。本年度新たに成人を迎えたのは、平成元年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた402人の皆さん。晴れ着姿に身を包んだ新成人が、友人との再会を喜び合い、会場はみんなの笑顔であふれていました。晴天の下で行われた今年の成人式。この節目の時間を楽しむとともに、大人への一步を踏み出しました。



01



01_ 友人との再会を喜び合う新成人 / 02_ お礼の言葉を述べる実行委員長の村上伊緒理さん(左)と副実行委員長の佐藤香澄さん。「一人一人が自覚を持って歩いていきます」と力強くあいさつ / 03_ 晴れ着姿で「はい、ポーズ!」 / 04_ 成人式の企画運営に携わった実行委員の皆さん / 05_ 新成人たちが「福祉に役立ててほしい」と募金で集めた3万円を、1月20日NPO法人白石うぐいす会(山田晋嗣理事長)に寄付しました / 06_ 和太鼓グループ「幻創」の演奏に新成人も参加 / 07_ 真剣に話を聞く新成人たち



02



03_ 福岡中の仲良しメンバー



04_ 東中・白石中の仲良し6人組



05_ 白石工を卒業してもみんな仲よし



06_ 晴れ着姿がよく似合っています



07_ 東中出身のイケメンたち?



08_ 親を支えられる人間になります



09_ 白石出身の皆さん



10_ 男性陣も格好良くまっています



お知らせ特急便

Information Express

お知らせします

紙上からお礼申し上げます

生活基盤の整備や福祉事業などのため、次の方々からご寄付をいただきました。紙上からお礼申し上げます。松下径広氏、杉本匡弘氏、宿久修氏、NECインフロンティア東北(株) 代表取締役社長 加登達也氏、山谷林氏、ワコーエレクトロニクス(株) 代表取締役 大森嘉治氏、ザオウメカニクス(株) 代表清算人 漆山健一氏、佐藤昭氏



▲12月15日、南保育園でNECインフロンティア東北(株) 加登社長から園児たちへおもちゃや絵本が送られました

3月末の市民課・税務課・収納管理室・健康推進課の窓口時間を延長します

●18時までの時間延長期間
3月23日(火)~26日(金)、29日(月)、30日(火)
●休日窓口開設日
3月28日(日)9:00~16:00
※このほか納税窓口は、3月25日(木)・26日(金)の2日間、20時までご利用いただけます。詳しくは、3月号でお知らせします。
☎市民課 ☎22-1312
税務課・収納管理室 ☎22-1313
健康推進課 ☎22-1362

(社)日本損害保険協会東北支部では交通事故被害者の相談を受け付け中

相談無料
年々複雑化する交通事故でお困りの方の相談を受け付けています。
●自動車保険請求相談センター
〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-3-1 ニッセイ仙台ビル3階
☎022-223-9222
※駐車場はありません。

みんなで支える学校 みんなで育てる子ども 「学校支援地域本部事業」がスタート

学校支援地域本部事業は、学校の教育活動を支援するため、地域住民の学校支援ボランティアなどへの参加をコーディネートするもので、いわば「地域につくられた学校の応援団」です。

地域から「学校支援ボランティア」を募り、地域全体で学校を支え、子どもたちの教育をよりよいものにしていくものです。教育委員会では、福岡中学校区(福岡小・深谷小・福岡中)をモデル地区にし、事業を展開していきます。

花植え活動などの環境整備、登下校時の子どもの安全確保、行事や学習活動のお手伝いなど、地区住民の皆さんの特技や技能を發揮していただき学校の教育活動の充実を図っていきたく考えています。

事業を通し、地域・家庭・学校が一体となり、地域のきずなを深め、地域全体で子どもたちをはぐくむ環境づくりを目指します。

現在、そのための「学校支援ボランティア」を募集しています。「子どもや学校のために役立ちたい」という思いがあれば誰でも参加できます。

●申し込み・問い合わせ先
白石市学校支援地域本部(教育委員会学校教育課内) ☎22-1342

開催します

安全運転者講習会

●日時 2月16日(火)19:00~
●場所 市役所4階 大会議室
●講話「管内の交通事故について」
●講師 白石警察署員
●申し込み・問い合わせ先
白石地区交通安全協会白石支部事務局(生活環境課内)
☎22-1314・☎22-1316

市民税・県民税の申告相談は2月4日(木)から3月15日(月)までです
申告は、市民税・県民税が算定されるばかりでなく、国民健康保険税や後期高齢者保険料、所得証明書などの資料となる大変重要な手続きです。忘れずに、必ず申告を行いましょう!
☎税務課 ☎22-1313

仙南地域医療対策委員会 白石刈田支部委員会研修会

入場無料
関心のある方はどなたでも参加できますので、ぜひご来場ください。

救急災害部会研修会 「災害における自衛隊衛生の役割と医療チームとの関わりについて」

岩手宮城内陸地震の現場の経験から、災害時に何が必要かを伺います。
●日時 2月22日(月)
18:30~20:00(受付時間18:00~)
●場所 しんきんホール(仙南信用金庫本店3階)
●講師 陸上自衛隊第6師団 井上 真行衛生班長

歯科部会研修会

「医療・介護・福祉における地域歯科の役割Part2~食べるためのチームアプローチ~」

死ぬまで口から食べることは、人の尊厳にかかわる重要なテーマです。医院や施設では、食べることや飲み込むことの障害にどのように取り組んでいるのでしょうか? 現場での取り組みを聞いてみませんか。

●日時 3月5日(金)
18:00~20:00(受付時間17:30~)
●場所 しんきんホール(仙南信用金庫本店3階)
●講師 千木良デンタルクリニック 副院長 千木良あき子先生
☎健康推進課 ☎22-1362

認知症高齢者家族のつどい

認知症高齢者の介護は、とても大変です。介護しているの悩みや苦勞をみんなで話し合っています。

●日時 2月16日(火)13:30~
●場所 介護予防センター
●内容 座談会
●参加費 100円(資料代など)
●申し込み・問い合わせ先
介護老人保健施設 清風 ☎22-2110
地域包括支援センター ☎22-1361

ちびっこ美術館

「さんぽから家に帰るネコ」



くさか みずき
日下 瑞規さん
(深谷小・3年)

わが家の アイドル



ママからひとこと
明るく優しい
男の子になってね♥

パパからひとこと
いっぱい遊んで
大きくなろうね♥

うめたに そら
梅谷 爽良くん

※わが家のアイドルを募集中!
詳しくは総務課広報広聴係
(☎22-1331)へ

おし 淳さん、友季子さんご夫妻の長男(東大畑)

●いじめ相談 (アライン)

Eメール i-line@city.shiroishi.miyagi.jp 【24時間受け付け】
※電話相談も実施しています(毎週月～金 8:30～16:30)。
いじめ問題等対策室(教育委員会内) ☎22-1350

●家庭児童相談

毎週月～金 8:30～16:00
総合福祉センター ☎22-1400

●高齢者総合相談 (事前連絡必要)

毎週月～金 8:30～17:15
①地域包括支援センター(総合福祉センター内)
☎22-1361(長寿課兼用回線)

②在宅介護支援センター茶園 ☎25-9955
③在宅介護支援センター八宮 ☎24-5222

●青少年相談

毎週月・火・木・金 8:30～16:30
市庁舎4階 青少年相談センター ☎22-1342(内線445)

●消費生活相談

毎週月・水・金 9:00～16:00
消費生活相談室(いきいきプラザ内) ☎22-0783

●DV・セクハラ相談 (事前連絡必要)

毎週月・水・金 9:00～17:00
男女共同参画相談支援センター(ふれあいプラザ内)
※電話相談も実施しています。☎22-6035

「しろいし安心メール」の登録方法

「shiro-i@posh.jp」あてに空メールを送信して、
案内に従ってご登録ください。
二次元バーコード対応携帯電話をお持ちの方は、
右のバーコードをご利用ください。



2月は 介護保険料(6期)

国民健康保険税(8期)

後期高齢者医療保険料(8期)の納期です。

「夜間収納総合窓口」開設(市で取り扱うすべての税金・料金の納付)

仕事などで忙しい方、ぜひご利用ください。

- 日時 2月25日(木)・26日(金) 17:30～19:30(市税は17:30～20:00)
- 場所 市庁舎1階 収納管理室・会計課ほか

■人口 38,190人(前月比)－31人
男18,687人 女19,503人

■世帯数 13,908世帯

■出生件数 21件

■死亡件数 37件

■めんこ印贈呈該当婚姻数 5組(12月1日～31日)

※住民基本台帳から、12月31日現在

市内の交通事故 12月1日～31日()は1月からの累計

■発生件数 90件(699件) ■死亡者数 1人(3人)
■負傷者数 15人(147人) ■物損件数 77件(577件)



世代を超えたつながり～白石アクティブ・スキーヤーズ祝結成30周年～

亘理町地区の方々を中心となって結成したサークル「白石アクティブ・スキーヤーズ(SAS)」が、結成30周年を迎えました。最初は、ソフトボールチームのメンバーが、冬のトレーニングを兼ねたレクリエーション目的で集まったものでした。次第に輪が広がり、今では地区を越えたいろいろな人が集まり楽しんでいます。

「4WD車もない時代に、七ヶ宿経由で山形のスキー場に向かい、晴天の山頂からの素晴らしい景色を、仲間とともに味わったことは良い思い出」と、結成当時のエピソードなどを話してくれたメンバーの皆さん。チーム最高齢の佐藤安雄さん(79歳)は、「30年もの長い間大きなけがもなく、みんな仲良く続けています。この素晴らしい仲間と1シーズンでも長く一緒に滑りたい」と笑顔で話してくれました。普段は各自連絡を取りながら、白石スキー場を拠点に活

動しています。新規メンバーも随時募集中です。興味のある方は、事務局の佐藤治雄さん(☎26-2612)までご連絡を。



▲昨年11月21日に行われた記念祝賀会兼シーズン突入集会。おそろいのスキーウェアがまわっています